

令和5年度

学生募集要項

(特別選抜 (帰国子女入試))
(特別選抜 (社会人入試))

令和4年9月

北海道教育大学

大学情報コード



<http://daigakuje.jp/hokkyodai/>

北海道教育大学教育学部教員養成課程の入学者受入方針（アドミッドミッション・ポリシー）

（令和元年 6月25日制定）
（令和2年 5月21日改正）
（令和4年 3月24日改正）
（令和4年 6月17日改正）

（求める学生像）

教員養成課程では、子どもたちとのふれあいを大切にする豊かな人間性を育むことを第一として、現代の学校教育現場における様々な課題に対応できる幅広い教養と確かな学力を身に付け、地域社会に積極的に貢献できる教員の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 子どもが好きで、教員（養護教諭を含む。）となる強い意欲をもち、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有している人
- 教育に関する専門性を身に付けるために必要な、基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を有している人
- 学校と地域社会との関わりに関心があり、地域を支える人や地域の文化・自然等に興味をもち、将来教員として地域社会の教育と文化の伝達・創造に貢献しようとする人
- 現代的な教育課題に興味・関心があり、教科を超えた総合的・学際的な教育に意欲をもつ人

また、教員養成課程に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 高等学校等において履修した教科の基礎的学力
- 自らが専攻しようとする教科等に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 上記1及び2を通して、学校と地域社会との関わりや現代的な教育課題への関心を深めるとともに、主体性をもち、多様な価値観や考えをもつ人々と協働して学ぶ態度

（入学者選抜の基本方針）

教員養成課程の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、入学者に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び教職に就く意欲については、入試区分ごとに別表1のようになります。

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
（1）高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力及び表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（教科試験（専攻・分野によっては、面接や実技）」）の成績
（2）学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容
また、教職に就く意欲等については、「学びの履歴と志望理由書」の内容を加点して評価します。

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
（1）高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績

（2）「表現能力（伝達表現能力）」、目的意識、入学後の勉学意欲、専攻に適した資質、教師としての基本的資質等を有していることについては、「面接」の結果
（3）学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容
なお、教職に就く意欲等については、面接のための資料である「学びの履歴と志望理由書」の内容を参考に評価します。

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

（1）教員となる強い意欲、将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする姿勢及び豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果
（2）一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、自己推薦書、調査書」等の提出書類の内容
また、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により「実技」を含めて判定します。

なお、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

【学校推薦型選抜（地域指定：釧路校）】

学校推薦型選抜（地域指定：釧路校）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

（北海道日高振興局、宗谷総合振興局、オホーツク総合振興局、十勝総合振興局、釧路総合振興局、根室振興局管内の高等学校等の卒業見込みの者が選抜対象）

（1）へき地・小規模校教育等に高い関心及び強い意欲、将来教員として上記振興局管内に定着する意思並びに豊かな人間関係を築くための高いコミュニケーション能力を有していることについては、「個人面接」及び「集団面接（討論）」の結果
（2）一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、自己推薦書、調査書」等の提出書類の内容
なお、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

試験会場位置図

札幌校

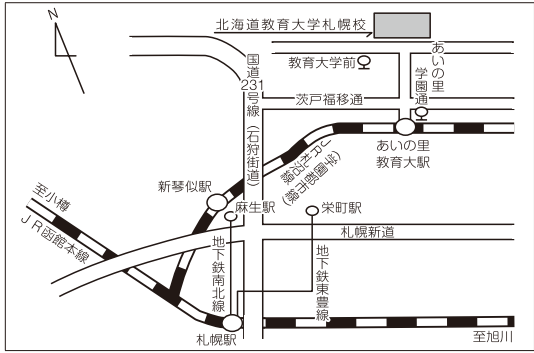
名 称 北海道教育大学札幌校
所在地 札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号
交通案内
○J R「学園都市線」の「あいの里教育大駅」から徒歩約20分（約1.4km）
札幌駅→あいの里教育大駅 約30分

○地下鉄－バス

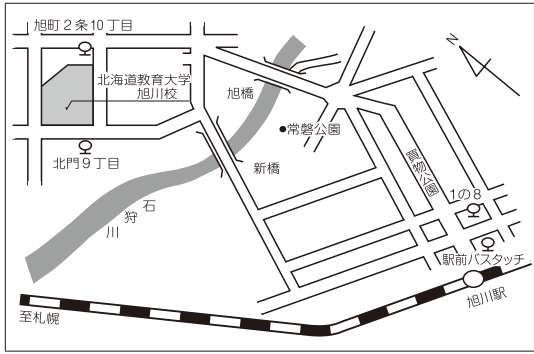
地下鉄南北線の「麻生駅」から中央バス「麻[㊤]あいの里教育大線」で約32分、「あいの里4条5丁目」又は「教育大学前」下車、徒歩2分

地下鉄東豊線の「栄町駅」から中央バス「栄[㊤]栄町・教育大線」で約27分、「教育大学前」下車、徒歩2分

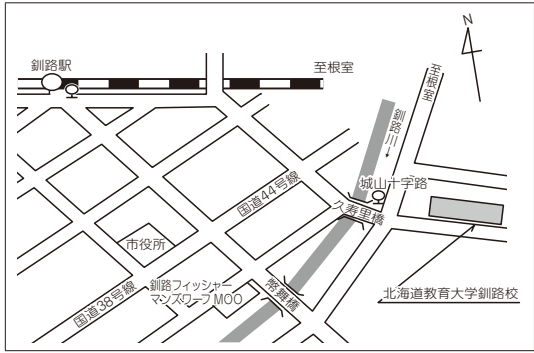
札幌校



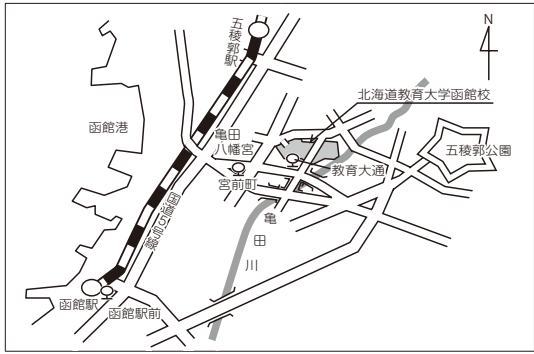
旭川校



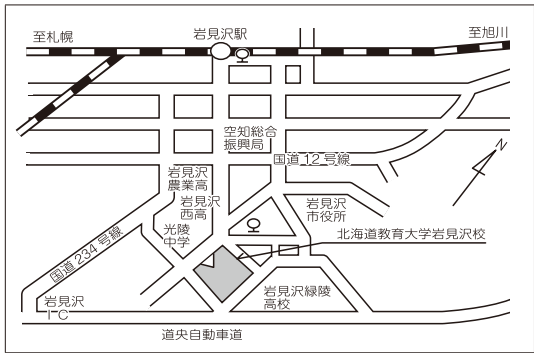
釧路校



函館校



岩見沢校



名 称

北海道教育大学札幌校

所在地 札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号

交通案内
○J R「学園都市線」の「あいの里教育大駅」から徒歩約20分（約1.4km）
札幌駅→あいの里教育大駅 約30分

○地下鉄－バス

地下鉄南北線の「麻生駅」から中央バス「麻[㊤]あいの里教育大線」で約32分、「あいの里4条5丁目」又は「教育大学前」下車、徒歩2分

地下鉄東豊線の「栄町駅」から中央バス「栄[㊤]栄町・教育大線」で約27分、「教育大学前」下車、徒歩2分

名 称 北海道教育大学旭川校

所在地 旭川市北門町9丁目

交通案内
○「J R旭川駅（駅前バスタッチのりば[㊤]）」から旭川電気軌道バス（[㊤]旭町・春光線）で15分、「旭町2条10丁目」下車、徒歩5分

○「1条通8丁目（1の8のりば[㊤]）」から旭川電気軌道バス（[㊤]旭町線）で15分、「旭町2条10丁目」下車、徒歩5分

○「1条通8丁目（1の8のりば[㊤]）」から旭川電気軌道バス（[㊤]新橋・北門線）で15分、「北門9丁目」下車、徒歩5分

名 称 北海道教育大学釧路校

所在地 釧路市城山1丁目15番55号

交通案内

J R「釧路駅」からくしろバス（[㊤]武佐線、[㊤]別保線）で10分、「城山十字路」下車、徒歩4分

名 称 北海道教育大学函館校

所在地 函館市八幡町1番2号

交通案内

○J R「函館駅」から函館バス（82系統）で約10分、「宮前町」下車、徒歩10分

○J R「函館駅」から函館バス（47系統）で約20分、「教育大通」下車、徒歩10分

○函館空港より車で約25分

名 称 北海道教育大学岩見沢校

所在地 岩見沢市緑が丘2丁目34番地1

交通案内

J R「岩見沢駅」から中央バス（かえで団地循環線（東高先回り：系統1）、南町・春日循環線（市役所先回り：系統10）、万字線（系統13、14、15）、岩見沢栗山線（教大前経由：系統27））で約10分～15分、「教大前」下車、徒歩2分

※ 運行時刻等は、各自でお調べください。

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【教員養成課程（札幌校、旭川校、釧路校）】

| | |
|--------|---|
| 学力の3要素 | A：知識・技能 B：思考力・判断力・表現力 C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|--------|---|

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 教職に就く意欲 | 学力の3要素 | | | 備考 |
|---------|-----------------------------|---------|--------|---|---|---------------------|
| | | | A | B | C | |
| 一般 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 個別学力検査 | | ○ | ○ | | |
| | 学びの履歴と志望理由書* 調査書* | ○ | ◇ | ◇ | | |
| 選 | 面接 (実技) (面接(口頭試問含む。)) | | ○ | ○ | ○ | |
| | (実技に関する活動歴調査書)* | | ◇ | | | |
| | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| 抜 | 面接(口頭試問含む。) | | ○ | ○ | | 札幌校、旭川校 |
| | 面接 | | ○ | ○ | | 釧路校 |
| | 学びの履歴と志望理由書* 調査書* | ◇ | ◇ | ◇ | | |
| 総合型選抜 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | グループ討論 レポート | | ○ | ○ | | |
| | 面接(口頭試問含む。) | | ○ | ○ | | 旭川校 |
| 学校推薦型選抜 | 面接 | | ○ | ○ | | 札幌校、釧路校 |
| | 志望理由書* 調査書* | ◇ | ◇ | ◇ | | |
| | (実技検査) (実技に関する活動歴調査書)* | | ○ | ○ | | |
| 学校推薦型選抜 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目を受験することが要件 |
| | 面接(口頭試問含む。) | | ○ | ○ | | 札幌校、旭川校 |
| | 面接 | | ○ | ○ | | 釧路校 |
| 学校推薦型選抜 | 推薦書* | ◇ | ◇ | ◇ | | |
| | 自己推薦書* 調査書* | ◇ | ◇ | ◇ | | |
| | (実技検査) (集団面接(討論)) | | ○ | ○ | | |
| 学校推薦型選抜 | (実技に関する活動歴調査書)* | | ◇ | | | |
| | (実技に関する活動歴調査書)* | | ◇ | | | |

(注) ※は、提出書類を示す。
()は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。

【総合型選抜（教員養成特別入試）】

総合型選抜（教員養成特別入試）については、単なる知識量だけでなく、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性など、筆記試験だけでは測定できない側面、これまでの活動、学習の成果等も含めて、総合的な能力を以下の検査等により総合して判定します。

(1) 第一次検査

学習成果（学力の3要素）等全般、教職に就く意欲等については、「調査書」及び「志望理由書」により評価します。

(2) 第二次検査

教職を目指す上で必要な思考力、判断力、主体性及び協働性については、「講義」を受講し、それに基づく「グループ討論」及び「レポート作成」により評価します。くわえて、教員への興味・関心及び教職への志望意欲について、「面接」により評価します。

(3) 大学入学共通テスト

高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」により評価します。
なお、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により第二次検査で「実技」を含めて評価します。

【特別選抜（帰国子女入試）】

外国で学校教育を受け、異なった教育制度、社会、文化等に接した学生を受け入れることは、それ自体が国際化の一環となるとともに、一般学生に対しても多様な文化的刺激を与え、国際感覚を豊かにする機会となります。このような趣旨により、帰国子女に対して「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（社会人入試）】

経験を積んだ社会人が教員を目指したり大学での学問研究を通じて新たな可能性を発見したりするため、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（私費外国人入試）】

国際化時代の進展とともに、外国人留學生の受入れは、大学にとってもますます重要な課題となっています。特にアジア諸国からの留學希望者は、飛躍的に増加しています。こうした要請に応えるため、私費外国人留學生に対して、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（編入学入試）】

短期大学卒業者、高等専門学校卒業者、大学卒業者及び大学在學者を対象として、編入学試験を実施しています。

附 記

この方針は、令和4年6月17日から施行する。

北海道教育大学教育学部国際地域学科の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

- （令和元年6月25日制定）
（令和2年5月21日改正）
（令和4年3月24日改正）

（求める学生像）

国際地域学科では、国際的な幅広い視野をもって、身近な地域を活性化・再生できる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

○地域協働専攻

- 1 国際的視野に立った幅広い教養、豊かな人間性を身に付けようとする意欲のある人
- 2 地域学の基礎的知識とそれを構成する学問領域に関する専門的知識を身に付けようとする意欲がある人
- 3 地域学的問題を俯瞰的に捉え、国際的視野をもって考える態度を身に付けようとする意欲がある人
- 4 地域の活性化・再生に、主体的に行動し取り組み姿勢を身に付けようとする意欲がある人
- 5 地域社会の課題の調査・研究方法と、その成果を国際的視野をもって他者に伝えるコミュニケーションの能力と方法を身に付けようとする意欲がある人
- 6 大学での学修に必要なバランスの取れた学力並びに特定の教科に偏らない理解力、思考力及び表現力を有している人又は外国語等の特定科目に優れた学力を有している人

また、地域協働専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科等においてバランスの取れた基礎的な学力、理解力、思考力及び外国語の優れた知識・技能
- 2 地域学的問題を俯瞰的に捉え、国際的な視野をもって、主体的に地域の活性化・再生への関心を深めていく態度

○地域教育専攻

- 1 国際的視野に立った幅広い教養、豊かな人間性を身に付けようとする意欲がある人
- 2 初等教育と特別支援教育に関する専門的知識と技能を身に付けようとする意欲がある人
- 3 子どもの教育問題を俯瞰的に捉え、国際的視野をもって考える態度を身に付けようとする意欲がある人
- 4 地域の教育課題を理解し、学校教育を通して課題解決に取り組み主体的姿勢を身に付けようとする意欲がある人
- 5 地域の教育課題を調査・研究し、その成果を国際的視野をもって他者に伝えるコミュニケーションの能力と方法を身に付けようとする意欲のある人
- 6 大学での学修に必要なバランスの取れた学力及び特定の教科に偏らない理解力・思考力・表現力を有している人

また、地域教育専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科等においてバランスの取れた基礎的な学力、理解力、思考力等
- 2 子どもの教育問題を俯瞰的に捉え、国際的な視野をもって、主体的に地域の教育課題への関心を深めていく態度

（入学者選抜の基本方針）

国際地域学科の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、受入学生に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び専門分野を学ぶ意欲については、入試区分ごとに別表2のようになります。

○地域協働専攻

【一般選抜・前期日程】

- 一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- （1）高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - （2）大学入学共通テストでは検出し難い理解力、思考力、表現力等を有していることについては、特定の教科に偏らない内容である「個別学力検査（総合問題）」の成績
 - （3）学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- （1）高等学校等において履修した教科等の学力及び教育や関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- （2）目的意識、入学後の学習意欲、専攻に適した資質等を有していることについては、「面接」の結果
- （3）学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- （1）各グループにおいて、以下に示す能力の獲得に必要な十分な意欲、資質及び適正を備えていることについては、「面接」の結果
（国際協働グループ）
異なる国や民族・地域・文化・社会との間での協調的かつ現実的かつ国際協働の現場において必要となるグローバルな実践的課題解決能力

(地域政策グループ)

地域行政や「新しい公共」を担うNPO/NGO等諸集団、企業などとの多様なネットワークを構築する能力及び地域の課題解決に取り組む実行力

(地域環境科学グループ)

地域の環境問題解決のための科学・技術の役割を理解して、その方法論と技術を身に付けようとする態度、探究力及び批判的な思考力

- (2) 一定の学力を備えていることや学習成果(学力の3要素)等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類
さらに、国際的な視野をもつために必要な語学力については、所定の外国語資格のスコア又は等級を保有する者を加えて評価します。

○地域教育専攻

【一般選抜・前期日程】

- 一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- (2) 「表現能力(伝達表現能力)」については、「個別学力検査(小論文)」の成績
- (3) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

- 一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- (2) 目的意識、入学後の学習意欲、専攻に適した資質、教師としての基本的資質等を備えていることについては、「面接」の結果
- (3) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「調査書」の内容
なお、教職に就く意欲等については、面接のための資料である「学びの履歴と志望理由書」の内容を参考に評価します。

【学校推薦型選抜(一般)】

学校推薦型選抜(一般)については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 子どもの教育問題について国際的視野をもって考え、地域の教育課題を理解し、学校教育を通して課題解決に取り組む姿勢を身に付けようとする意欲を有していることについては、「面接」の結果
- (2) 一定の学力を備えていることや学習成果(学力の3要素)等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類

また、国際的な視野を持つために必要な語学力については、所定の外国語資格のスコア又は等級を保有する者を加えて評価します。

※特別選抜(帰国子女入試、社会人入試、編入学入試)については、教員養成課程と同様の方法等により実施しています。

附 記

この方針は、令和4年4月1日から施行する。

別表2

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【国際地域学科（函館校）】

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 専門科目を学ぶ意欲 | 学力の3要素 | | | 備考 |
|---------|--------------------------|-----------|--------|---|---|---------------------|
| | | | A | B | C | |
| 一般 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 個別学力検査 | | ○ | ○ | | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 大学入学共通テスト 面接（口頭試問含む。） | | ○ | ○ | ○ | 指定する教科・科目 地域教育専攻 |
| 選抜 | 面接 | | ○ | ○ | ○ | 地域協働専攻 |
| | 学びの履歴と志望理由書* | | ◇ | | | 地域教育専攻 |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 面接 | | ○ | ○ | ○ | |
| 学校推薦型選抜 | 推薦書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 自己推薦書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 英語検定等の証明書* | | ○ | | | |

(注) ※は、提出書類を示す。

北海道教育大学教育学部芸術・スポーツ文化学科の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

（令和元年6月25日制定）
（令和2年5月21日改正）
（令和4年3月24日改正）

（求める学生像）

芸術・スポーツ文化学科では、芸術・スポーツ文化を多面的に追究し、地域の活性化及び文化振興に貢献できる人材の養成を目指していることから、「芸術文化、スポーツ文化がもつ多面的な価値を追究し、その効用を様々な文化活動を通して、人々の生活に還元し、地域の活性化や心豊かな生活環境の創造に関わろうとする人」を求めます。

○芸術・スポーツビジネス専攻

芸術・スポーツビジネス専攻では、芸術・スポーツ文化を生かしたマネジメントの知識や組織の運営に関する実践的な能力を有し、芸術・スポーツを通して地域活性化やまちづくりに貢献するとともに、新しい文化ビジネスを創造できる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 芸術・スポーツのビジネス研究を通じて、芸術・スポーツ文化振興に貢献することを旨とする人
- 2 芸術・スポーツ活動の企画や運営などを創造的に展開できる資質をもつ人
- 3 国際的な芸術・スポーツビジネスへの関心を持ち、柔軟性と協調性を備えた高いコミュニケーション能力を有する人

また、芸術・スポーツビジネス専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 社会及び地域における課題への関心並びにそれらの課題を解決するための論理的思考力
- 2 芸術・スポーツビジネスに関する知識を主体的に学ぶ態度

○音楽文化専攻

音楽文化専攻では、音楽文化による地域の活性化を促すことができるとともに、音楽に関する専門的な知識、技法及び技能を持ち、自らの創作活動を発信し、音楽文化を地域社会に広める人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 音楽文化全般を深く愛する熱意のある人
- 2 人の心に音楽のメッセージを届けることについて、積極的に展開したいと思う人
- 3 演奏や創作などの音楽活動を展開できる優れた資質をもつ人

また、音楽文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した音楽の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 専門性の高い授業内容に適応できる基礎的な音楽の知識及び演奏能力並びに主体性をもって学ぶ態度

○美術文化専攻

美術文化専攻では、美術文化を地域社会に広め、美術による地域の活性化を促すことができ、表現者としても美術に関する深い造詣、確かな技術・諸問題を切り拓く構想力を有する人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 美術文化に対する関心や探究心を有し、基礎的な造形能力や探究心に富む人
- 2 美術に関するあらゆる事柄について研究を重ね、社会と芸術文化の新しい関わり方を提案・実践することに意欲的な人
- 3 美術に関する専門知識、高い技能や表現力を身に付け、社会をリードする指導者となることを目指す人

また、美術文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した美術科の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 専門性の高い授業内容に適応できる基礎的な美術の知識及び実技能力並びに主体性をもって学ぶ態度

○スポーツ文化専攻

スポーツ文化専攻では、スポーツ文化を地域社会に広め、スポーツによる地域の活性化を促すことができるとともに、スポーツに関する科学的知識、技能を有し、スポーツ指導ができる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 スポーツ文化への関心や探究心をもち、基礎的な体力・運動能力を有し、それらの向上を目指す人
- 2 スポーツ競技能力の向上や指導力育成、そして、運動・スポーツの科学的探究を通じて文化創造に貢献することを旨とする人
- 3 野外環境教育を通じて、自然と人間の関係を理解し、その良好な在り方の探究・実現に向けて行動することを旨とする人

また、スポーツ文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した保健体育科の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 スポーツ・コーチング科学コースにおいては、専門性の高い授業内容に適応できる基礎的

なスポーツの知識及び技能

アウトドア・ライフコースにおいては、自然と人の関係や環境をめぐる諸問題についての基礎的な知識及び多様な価値観

- 3 上記1及び2に基づいた思考力並びに主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

(入学者選抜の基本方針)

芸術・スポーツ文化学科の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、受入学生に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び専門分野を学ぶ意欲については、入試区分ごとに別表3のようになります。

○芸術・スポーツビジネス専攻

【一般選抜・前期日程】

- 一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、芸術・スポーツビジネス分野における専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - (2) 社会及び地域における芸術・スポーツのビジネス研究並びに文化振興への関心度、創造性及び企画・運営に必要な問題発見・課題解決能力（発想・思考・情報活用・判断・表現・言語・構成）については、「個別学力検査等（実技）」の成績
 - (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

- 一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、芸術・スポーツビジネス分野における専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果、「調査書」及び「活動実績書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で芸術・スポーツビジネスを学ぶためにグローバルな視点及び計画性、新たな価値を生む創造性並びに表現力を有していることについては、「面接」の結果
- (2) 芸術・スポーツビジネスを学ぶための計画性及び意欲については、「調査書」、「自己推薦書」及び「学修計画書」の内容

○音楽文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、音楽の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、音楽の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 目的意識、入学後の勉学意欲、専攻に適した資質等については、「面接」の結果
- (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で音楽を専門に学ぶために十分な技能及び表現力を有していることについては、「実技」の成績
- (2) 音楽を専門的に学ぶにふさわしい主体性をもって学ぶ態度並びに豊かな人間関係を築くことができ、協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果
- (3) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、「自己推薦書」及び「調査書」の内容

○美術文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、美術の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、美術の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 目的意識、入学後の勉学意欲、専攻に適した資質等については、「面接」の結果
- (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で美術を専門に学ぶために十分な技能及び表現力を有していることについては、「実技」又は「小論文」の成績
- (2) 美術を専門的に学ぶにふさわしい主体性をもって学ぶ態度並びに豊かな人間関係を築くことができる協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「自己推薦書」の内容及び「面接」の結果
- (3) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、「ポートフォリオ」及び「調査書」の内容

○スポーツ文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、スポーツ文化の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技及び小論文）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、スポーツ文化の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技及び面接）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) スポーツ文化を専門に学ぶために必要な知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「小論文」の成績、「面接（口頭試問含む）」の結果
- (2) スポーツ文化を専門に学ぶための意欲や技能及び表現力を有していることについては、「自己推薦書」及び各種「活動歴」の内容
- (3) スポーツ文化を専門に学ぶためにふさわしい主体的な態度及び豊かな人間関係を築くことができる協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「面接（口頭試問含む）」の結果

※特別選抜（帰国子女入試、社会人入試、編入学入試）については、教員養成課程と同様の方法等により実施しています。

附 記

この方針は、令和4年4月1日から施行する。

別表3

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【芸術・スポーツ文化学科 芸術・スポーツビジネス専攻（岩見沢校）】

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 専門科目 学点換算 | 学力の3要素 | | | 備 考 |
|-----------------------|-------------|--------------|--------|---|---|-----------|
| | | | A | B | C | |
| 一 般 選 抜 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 | ○ | ○ | ◇ | | |
| | 面接（口頭試問含む。） | ○ | ○ | ○ | | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| 選 抜 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 面接（口頭試問含む。） | ○ | ○ | ○ | | |
| | 活動実績書* | ○ | ○ | ○ | | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| 総 合 型 選 抜 | 面接（口頭試問含む。） | ○ | ○ | ○ | | |
| | プレゼンテーション | ○ | ○ | ○ | | |
| | 自己推薦書* | ○ | ○ | ◇ | | |
| | 学修計画書* | ○ | ○ | ○ | | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |

（注）※提出書類を示す。

学力の3要素
A：知識・技能
B：思考力・判断力・表現力
C：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

【芸術・スポーツ文化学科 音楽文化専攻（岩見沢校）】

| | |
|--------|-------------------------|
| 学力の3要素 | A：知識・技能 |
| | B：思考力・判断力・表現力 |
| | C：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 専門性を学ぶ意欲 | 学力の3要素 | | | 備考 |
|---------|------------------------|----------|--------|---|---|-----------|
| | | | A | B | C | |
| 一般 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 調査書* | | ○ | ○ | ◇ | |
| 選抜 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 面接 調査書* | ○ | ◇ | ○ | ◇ | |
| 学校推薦型選抜 | 実技検査 （作品審査） 推薦書* | | ○ | ○ | ◇ | 作曲コース |
| | 自己推薦書* 調査書* | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | |

(注) ※提出書類を示す。
()は、特定のコースが行う選抜方法を示す。

【芸術・スポーツ文化学科 美術文化専攻（岩見沢校）】

| | |
|--------|-------------------------|
| 学力の3要素 | A：知識・技能 |
| | B：思考力・判断力・表現力 |
| | C：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 専門性を学ぶ意欲 | 学力の3要素 | | | 備考 |
|-------|--------------------------------------|----------|--------|---|---|-----------|
| | | | A | B | C | |
| 一般 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 調査書* | | ○ | ○ | ◇ | |
| 選抜 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 面接 調査書* | ○ | ◇ | ○ | ◇ | |
| 総合型選抜 | 実技検査又は小論文 面接（口頭試問含む。） ポートフォリオ* | | ○ | ○ | ○ | |
| | 自己推薦書* 調査書* | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | |

(注) ※提出書類を示す。

【芸術・スポーツ文化学科 スポーツ文化専攻 (岩見沢校)】

| | |
|--------|-------------------------|
| 学力的3要素 | A：知識・技能 |
| | B：思考力・判断力・表現力 |
| | C：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 専門性を 学ぶ意欲 | 学力的3要素 | | | 備考 |
|-------|------------------------------------|--------------|--------|---|---|-------------------------|
| | | | A | B | C | |
| 一般選抜 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 | | ○ | ○ | | |
| | 面接 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | (小論文) | | ○ | ○ | | アウトドア・ライフコース |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | (自然体験活動、野外教育、環境教育、アウトドア活動に関する活動歴)* | | ◇ | | | アウトドア・ライフコース |
| 後期日程 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 | | ○ | ○ | | |
| | 面接 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | (自然体験活動、野外教育、環境教育、アウトドア活動に関する活動歴)* | | ◇ | | | アウトドア・ライフコース |
| | 小論文 | | ○ | ○ | | アウトドア・ライフコース： 口頭試問含む |
| 総合型選抜 | 面接 (口頭試問含む。) | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 自己推薦書* | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | (スポーツに関する活動実績書)* | | ◇ | | | スポーツ・コーチング科学コース |
| | (自然体験活動、野外教育、環境教育、アウトドア活動に関する活動歴)* | | ◇ | | | アウトドア・ライフコース |
| | | | ◇ | | | |

(注) * 提出書類を示す。
()は、特定のコースが行う選抜方法を示す。

令和5年度 北海道教育大学入学試験日程等一覧

| 種 別 | | 出願受付期間 | 学力検査日等 | 合格発表日 | 入学手続期間 | 備 考 | |
|-----------|------|---------|---------------------------|-----------------------------|--------------|---------------------------|----------------------|
| 大学入学共通テスト | | | 令和5年1月14日(土) ～1月15日(日) | | | | |
| 学 部 | 一般選抜 | 前期日程 | 令和5年1月23日(月) ～2月3日(金) | 令和5年2月25日(土) ～2月27日(月) | 令和5年3月9日(木) | 令和5年3月10日(金) ～3月15日(水) | 追加合格 令和5年3月28日(火) |
| | | 後期日程 | | 令和5年3月12日(日) ～3月13日(月) | 令和5年3月22日(水) | 令和5年3月23日(木) ～3月26日(日) | |
| | 特別選抜 | 帰国子女入試 | 令和4年11月1日(火) ～11月8日(火) | 令和4年11月26日(土) ～11月27日(日) | 令和4年12月9日(金) | 令和5年2月14日(火) ～2月20日(月) | |
| | | 社会人入試 | | | | | |
| | | 私費外国人入試 | 令和5年1月23日(月) ～2月3日(金) | 令和5年2月25日(土) ～2月27日(月) | 令和5年3月9日(木) | 令和5年3月10日(金) ～3月15日(水) | |

入学試験及び入学料減免等に関する問い合わせ先

| 修学校 | 郵便番号 | 所 在 地 | 入 学 試 験 関 係 | | 入 学 料 減 免 等 関 係 | |
|------|----------|------------------------|-------------|--------------|-----------------|--------------|
| | | | 担 当 | 電 話 番 号 | 担 当 | 電 話 番 号 |
| 札幌校 | 002-8502 | 札幌市北区あいの里 5条3丁目1番5号 | 入試課 | 011-778-0274 | 学生支援課 | 011-778-0326 |
| 旭川校 | 070-8621 | 旭川市北門町9丁目 | 教育支援グループ | 0166-59-1223 | 教育支援グループ | 0166-59-1231 |
| 釧路校 | 085-8580 | 釧路市城山1丁目15番 55号 | 教育支援グループ | 0154-44-3230 | 教育支援グループ | 0154-44-3236 |
| 函館校 | 040-8567 | 函館市八幡町1番2号 | 教育支援グループ | 0138-44-4370 | 教育支援グループ | 0138-44-4237 |
| 岩見沢校 | 068-8642 | 岩見沢市緑が丘2丁目 34番地1 | 教育支援グループ | 0126-32-1348 | 教育支援グループ | 0126-32-0443 |

災害等による選抜方法等の変更について

この学生募集要項発行後、災害発生や治療法が確立していない感染症の拡大等に伴い、やむを得ず、試験日程や選抜方法等を変更する場合があります。

出願受付期間終了後、上記の変更を行う場合、志願者への個別連絡のほか、本学ホームページ「入試情報」(<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>)で変更内容をお知らせしますので、最新の情報を確認するようご注意願います。



目 次

◎特別選抜（帰国子女入試）

| | | |
|---|----------------------|----|
| 1 | 募集人員 | 1 |
| 2 | 出願要件・方法等 | 1 |
| 3 | 入学者選抜の方法 | 5 |
| 4 | 面接・小論文の内容 | 6 |
| 5 | 試験会場 | 8 |
| 6 | 選考日程 | 8 |
| | 別紙1-1 実技検査等の内容（札幌校） | 9 |
| | 別紙1-2 実技検査等の内容（旭川校） | 10 |
| | 別紙1-3 実技検査等の内容（岩見沢校） | 11 |

◎特別選抜（社会人入試）

| | | |
|---|----------------------|----|
| 1 | 募集人員 | 13 |
| 2 | 出願要件・方法等 | 13 |
| 3 | 入学者選抜の方法 | 17 |
| 4 | 面接・小論文の内容 | 18 |
| 5 | 試験会場 | 20 |
| 6 | 選考日程 | 20 |
| | 別紙2-1 実技検査等の内容（札幌校） | 21 |
| | 別紙2-2 実技検査等の内容（旭川校） | 22 |
| | 別紙2-3 実技検査等の内容（岩見沢校） | 24 |

◎帰国子女入試・社会人入試共通事項

| | | |
|------|------------------------------------|----|
| I | 障がいがある等の入学志願者の事前相談等 | 25 |
| II | 受験上の注意 | 25 |
| III | 入学試験における不正行為について | 26 |
| IV | 合格者の発表 | 26 |
| V | 入学手続 | 27 |
| VI | 授業料 | 27 |
| VII | 入学時における麻しん（はしか）・風しんワクチン接種歴等の確認について | 27 |
| VIII | 受験に関する問い合わせ | 28 |
| IX | 入学後の教育指導体制について | 28 |
| X | 入学試験成績等の開示について | 29 |
| XI | 個人情報の取扱いについて | 29 |

| | | |
|--|-------------------------|----|
| | 北海道教育大学入学検定料の特別措置に関する規則 | 31 |
|--|-------------------------|----|

| | | |
|--|-----------------------|----|
| | 「北海道教育大学基金」による奨学金について | 32 |
|--|-----------------------|----|

| | | |
|--|-------------------------------|----|
| | 高等教育の修学支援制度（入学料・授業料の減免、給付奨学金） | 32 |
|--|-------------------------------|----|

| | | |
|--|----------------|----|
| | 入学料・授業料の徴収猶予制度 | 32 |
|--|----------------|----|

| | | |
|--|-----------------|----|
| | 日本学生支援機構奨学金について | 33 |
|--|-----------------|----|

| | | |
|--|---------|--|
| | 試験会場位置図 | |
|--|---------|--|

特別選抜（帰国子女入試）

1 募集人員

| 学 部 ・ 課 程 ・ 学 科 ・ 修学校等 | | | | | 募集人員 |
|------------------------|--------|---------------------|-------------------------------|-------|-------|
| 教 育 学 部 | 教員養成課程 | 札幌校 | 学 校 教 育 専 攻 | | 若 干 人 |
| | | | 特 別 支 援 教 育 専 攻 | | |
| | | | 言 語 ・ 社 会 教 育 専 攻 | | |
| | | | 理 数 教 育 専 攻 | | |
| | | | 生 活 創 造 教 育 専 攻 | | |
| | | 芸術体育 教育専攻 | 図画工作・美術教育分野 | | |
| | | | 音 楽 教 育 分 野 | | |
| | | | 保 健 体 育 教 育 分 野 | | |
| | 旭川校 | 国 語 教 育 専 攻 | | 若 干 人 | |
| | | 英 語 教 育 専 攻 | | | |
| | | 社 会 科 教 育 専 攻 | | | |
| | | 理 科 教 育 専 攻 | | | |
| | | 生 活 ・ 技 術 教 育 専 攻 | | | |
| | | 芸術・ 保健体育 教育専攻 | 音 楽 分 野 | | |
| 美 術 分 野 | | | | | |
| 保 健 体 育 分 野 | | | | | |
| | 釧路校 | 地 域 学 校 教 育 実 践 専 攻 | | 若 干 人 | |
| 国際地域学科 | 函館校 | 地域協働 専攻 | 国 際 協 働 グ ル ー プ | | 若 干 人 |
| | | | 地 域 政 策 グ ル ー プ | | |
| | | | 地 域 環 境 科 学 グ ル ー プ | | |
| 芸術・スポーツ 文化学科 | 岩見沢校 | スポーツ 文化専攻 | ス ポ ー ツ ・ コ ー チ ン グ 科 学 コ ー ス | | 若 干 人 |
| | | | ア ウ ト ド ア ・ ラ イ フ コ ー ス | | |

2 出願要件・方法等

上記「募集人員」に示す課程・学科・専攻・分野・グループ・コース（以下「課程等」という。）の中から、一つの志望校（修学校）の課程等に限り、出願することができます。なお、出願資格の有無について、事前に入試課又は各修学校の教育支援グループに問い合わせのうえ確認してください。

(1) 出願要件

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外在留に伴い保護者とともに外国に在留し、外国で学校教育を受け、帰国した者（令和5年3月31日までに帰国する者を含む）（保護者が先に帰国した場合は、その後の滞在期間が1年未満であれば可）のうち、次のいずれかに該当するものとします。

ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

ア 学校教育における12年の課程のうち、日本の高等学校又は中等教育学校に相当する外国の学校に最終学年も含め2年以上継続して在学し、かつ、令和3年4月1日から令和5年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者

イ 令和3年4月1日から令和5年3月31日までに、日本の高等学校又は中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者で、日本の教育制度の中学校、高等学校及び中等教育学校に相当する期間のうち、外国においてその国の教育制度に基づく中学校ないし高等学校に通算して3年以上在籍したもの

ただし、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程の在籍期間は、2年以内とする。

ウ 外国において、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を令和3年又は令和4年に取得した者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの

(2) 出願手続

志願者は、出願に必要な書類及び入学検定料を取り揃え、必ず本学所定の封筒を使用し、出願受付期間内に到着するよう「志望校の担当課・グループ」へ郵送（書留・速達便）又は持参してください。

ア 出願書類等

出願に必要な書類等は、次のとおりです。

出願書類は、ペン又はボールペン（黒又は青。なお、消しゴム等で消せるボールペンは不可）を用い、自筆で記入してください。

なお、訂正する場合は、訂正箇所にも二重線を引き、その上部に正しい事項を記入してください。（訂正印は、不要です。）

| 出 願 書 類 | 注 意 事 項 |
|-------------------------|--|
| 1 入 学 志 願 票 (本学所定用紙) | <p>1 「①志望」欄には、募集人員（1ページ）に示す課程等の中から、一つを選択して記入ください。</p> <p>「修学校」欄 志望する修学校名を必ず記入してください。</p> <p>「課程・学科」欄 志望する課程又は学科名を必ず記入してください。</p> <p>「専 攻」欄 志望する専攻名を必ず記入してください。</p> <p>「分 野」欄 「教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻」, 「教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻」の志望者のみ, 記入してください。</p> <p>「グループ・コース」欄 国際地域学科－函館校－地域協働専攻及び芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻の志願者のみ, 記入してください。</p> <p>2 「②写真貼付」欄には、出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cm, 上半身(肩から上)・正面向き・脱帽の写真を貼付してください。</p> <p>3 「③連絡先」欄 連絡先は、全ての欄を正確に記入し、変更があった場合は、直ちに連絡してください。</p> <p>※ 「日本国内の連絡先」欄には、緊急事態発生時に志願者連絡先以外で電話連絡がとれる連絡先(例えば、「保護者の職場」や「保護者の携帯電話」など)を必ず具体的に記入してください。</p> <p>4 「④学校教育歴」欄には、日本国内又は諸外国において修業した初等教育から最終学校までの学校教育歴について、空白期間のないよう記入してください。</p> <p>※ 飛び級や繰上げ卒業等の事実があれば、「備考」欄に記入してください。</p> |

| | |
|-------------------------------------|--|
| 2 受験票 (本学所定用紙) | 写真は、「入学志願票」に貼付したものと同一のものに、裏面に氏名を記入の上、所定の欄に貼付してください。 |
| 3 入学検定料 【17,000円】 | 同封の「払込取扱票」に必要な事項を記入し、最寄りのゆうちょ銀行（郵便局）にて「17,000円」を支払い、「郵便振替払込受付証明書（お客さま用）」を「入学志願票」の裏面に貼付してください。 |
| 4 調査書 | 出願要件の「イ」に該当する者のみ、提出してください。 ※ 在学（出身）学校長が作成し、『厳封』したもの。 ※ 廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書又は成績通信簿を提出してください。 |
| 5 あて名票 (本学所定用紙) | 合格通知書を確実に受け取れる住所・氏名等を記入してください。 ※ 4枚とも記入してください。 |
| 6 受験票等送付用封筒 (本学所定の封筒) | 「354円」分の切手を貼付し、受験票を確実に受け取れる住所等を記入してください。 |
| 7 入学資格等証明書 | 出願要件「ア」に該当する者 ・ 最終出身学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書 ・ 外国の学校の在籍期間証明書 出願要件「イ」に該当する者 ・ 外国の学校の在籍期間証明書 出願要件「ウ」に該当する者 ・ 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格の証明書等 ※ 英語以外の外国語で書かれたものには、日本語訳を添付してください。 |
| 8 最終出身学校の成績証明書 | 最終出身学校の成績証明書又は国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）若しくはジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格の成績証明書等 ※ 英語以外の外国語で書かれたものには、日本語訳を添付してください。 |
| 9 パスポート等 | 志願者本人のパスポート及びビザのコピー ※ 記載のあるすべてのページについて、コピーしてください。 |
| 10 海外在留証明書等 | 保護者の海外在留証明書等。 ※ 在外公館又は保護者の所属する機関（会社等）等の長が作成した 滞在期間及び在留地が明記されたもの を提出してください。 |
| 11 実技検査選択票 (本学所定用紙) [札幌校・旭川校] | ① 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野 ② 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野 を志望する者は、本学所定用紙により、実技検査の科目（演奏曲目等）を記入又は選択してください。 ※ 別紙1-1、別紙1-2「実技検査等の内容」（9、10ページ）参照。 |
| 12 実技（音楽）の楽譜 [札幌校] | 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻－音楽教育分野を志望する者は、選択した曲の楽譜のコピーを提出してください。 ※ 入学志願票とともに提出してください。 別紙1-1「実技検査等の内容」（9ページ）参照。 |
| 13 実技（音楽）の伴奏用楽譜 [旭川校] | 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野を志望する者のうち、声楽を選択する者は、伴奏用楽譜を提出してください。 ※ 入学志願票とともに提出してください。 別紙1-2「実技検査等の内容」（10ページ）参照。 |
| 14 活動歴調査書 (本学所定用紙) [岩見沢校] | 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻を志望する者は、本学所定用紙により、スポーツ・コーチング科学又はアウトドア・ライフに関する活動歴を記入してください。 ※ 活動歴に関する書類は、この所定様式以外では受け付けません。 |

イ 出願受付期間

令和4年11月1日（火）～11月8日（火）

持参の場合は、令和4年11月8日（火）まで、郵送の場合は、令和4年11月7日（月）の消印があるものまでを受け付けます。

また、持参の場合の受付時間は、午前9時から午後5時まで（土・日曜日及び祝日を除きます。）です。

なお、本学所定の封筒の所定欄に「帰国子女」出願書類在中と朱書きしてください。

ウ 出願受付場所

| 修学校 | 郵便番号 | 所在地 | 担当 | 電話 |
|------|----------|--------------------|----------|--------------|
| 札幌校 | 002-8502 | 札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号 | 入試課 | 011-778-0274 |
| 旭川校 | 070-8621 | 旭川市北門町9丁目 | 教育支援グループ | 0166-59-1223 |
| 釧路校 | 085-8580 | 釧路市城山1丁目15番55号 | 教育支援グループ | 0154-44-3230 |
| 函館校 | 040-8567 | 函館市八幡町1番2号 | 教育支援グループ | 0138-44-4370 |
| 岩見沢校 | 068-8642 | 岩見沢市緑が丘2丁目34番地1 | 教育支援グループ | 0126-32-1348 |

エ 注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、これを受け付けません。
- ② 受け付けた出願書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
ただし、入学検定料を納入したが、出願しなかった者には、入試課入学試験グループ（電話：011-778-0324）に申し出た場合に、返還します。
- ③ 出願後の入学志願票等の記載事項の変更は、認めません。
ただし、出願後「住所・電話番号」等に変更があった場合は、直ちに「志望校の担当課・グループ」に連絡してください。
- ④ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。

(3) 受験票の取扱い

ア 受験票の送付

受験票は、令和4年11月18日（金）までに発送します。

なお、受験票が令和4年11月22日（火）までに到着しなかったときは、「志望校の担当課・グループ」へ電話で問い合わせてください。

イ 受験票の持参

試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。

ウ 「受験票」は、入学試験成績の開示請求の際、必要となりますので、大切に保管してください。

3 入学者選抜の方法

日本語による小論文、面接及び最終修了学校の成績証明書等を総合して判定します。

- (1) 次の課程・学科・修学校等については、面接において口頭試問を課します。
 - ・ 教員養成課程－旭川校－全専攻・分野
 - ・ 国際地域学科－函館校－地域協働専攻－全グループ
- (2) 次の課程・学科・修学校等については、実技検査を課します。
 - ・ 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻－全分野
 - ・ 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野
 - ・ 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻－美術分野
 - ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻－全コース
- (3) 次の学科等については、「活動歴調査書（スポーツ・コーチング科学又はアウトドア・ライフに関する活動歴）」を提出してください。
 - ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻－全コース

4 面接・小論文の内容

(1) 面接

| 課程・学科・修学校等 | | | ①試験方法 ②試験内容（採点・評価基準） | |
|---------------|------|-------------|--|---|
| 教員養成課程 | 札幌 | 学校教育専攻 | ① 個人面接／15分程度／面接員複数 ② 志望動機, 目的意識, 入学後の勉学意欲等をみる。 | |
| | | 特別支援教育専攻 | | |
| | | 言語・社会教育専攻 | | |
| | | 理数教育専攻 | | |
| | 校 | 芸術体育教育専攻 | | 図画工作・美術教育分野 |
| 音楽教育分野 | | | | |
| 保健体育教育分野 | | | | |
| 教員養成課程 | 旭川 | 国語教育専攻 | ① 個人面接／15分程度／面接員複数（口頭試問を含む。） 受験生が多い場合は, 複数の班に分けて面接を行うことがある。 ② ○教職への意欲・適性 ○態度（話し方, 礼儀等） ○質問内容に即した回答の的確性 | |
| | | 英語教育専攻 | | |
| | | 社会科教育専攻 | | |
| | | 理科教育専攻 | | |
| | 校 | 芸術・保健体育教育専攻 | 音楽分野 | |
| | | | 美術分野 | |
| | | 保健体育分野 | ① 個人面接／15分程度／面接員複数（口頭試問を含む。） 受験生が多い場合は, 複数の班に分けて面接を行うことがある。 ② ○教職への意欲, 関心, 態度 ○質問内容に即した回答の的確性 ○言葉遣い | |
| 教員養成課程 | 釧路校 | 地域学校教育実践専攻 | ① 個人面接／15分程度／面接員複数 ② 学校教育への関心, 教職への目的意識, 適性（人間関係形成能力・コミュニケーション能力等）, 学習意欲, 自己表現力, 一般常識等を総合的に評価する。 | |
| 学国際地域科 | 函館校 | 地域協働専攻 | 国際協働グループ | ① 個人面接／15分程度／面接員複数（口頭試問を含む。） ② 本校を志望するに当たっての目的意識, 入学後の学習意欲及び本人の資質等をみる。 |
| | | | 地域政策グループ | |
| | | | 地域環境科学グループ | |
| 文芸学・文化芸術・スポーツ | 岩見沢校 | スポーツ文化専攻 | スポーツ・コーチング科学コース | ① 個人面接／15分程度／面接員複数 ② 志望動機, 活動経験, 将来展望などに加え, コミュニケーション能力や面接態度などを総合的に評価する。 |
| | | | アウトドア・ライフコース | |

(2) 小論文

| 課程・学科・修学校等 | | | ①試験時間 ②採点・評価基準（一般的基準） | |
|------------|-------------|-------------|--|---|
| 教員養成課程 | 札幌校 | 学校教育専攻 | ① 120分 ② 日本語の理解力，思考力，表現力等をみる。 | |
| | | 特別支援教育専攻 | | |
| | | 言語・社会教育専攻 | | |
| | 札幌校 | 理数教育専攻 | | |
| | | 生活創造教育専攻 | | |
| | | 芸術体育教育専攻 | | |
| | 図画工作・美術教育分野 | | | |
| | 音楽教育分野 | | | |
| | 保健体育教育分野 | | | |
| 教員養成課程 | 旭川校 | 国語教育専攻 | ① 90分 ② 文章に対する理解力，思考力，論理的構成力，表現力等を総合的にみる。 | |
| | | 英語教育専攻 | | |
| | | 社会科教育専攻 | | |
| | | 理科教育専攻 | | |
| | 札幌校 | 生活・技術教育専攻 | ① 60分 ② 文章に対する理解力，思考力，論理的構成力，表現力等を総合的にみる。 | |
| | | 芸術・保健体育教育専攻 | | |
| | 音楽分野 | | | |
| | 美術分野 | | | |
| | 保健体育分野 | | | |
| 教員養成課程 | 釧路校 | 地域学校教育実践専攻 | ① 90分 ② 日本語の理解力，思考力，表現力等をみる。 | |
| 学国際地域 | 函館校 | 地域協働専攻 | 国際協働グループ | ① 120分 ② 日本語の理解力，思考力，表現力等をみる。 |
| | | | 地域政策グループ | |
| | | | 地域環境科学グループ | |
| 文芸スポーツ・化学科 | 岩見沢校 | スポーツ文化専攻 | スポーツ・コーチング科学コース | ① 90分 ② 設問に対する理解力，論理構成力，表現力等を総合的にみる。 |
| | | | アウトドア・ライフコース | |

5 試験会場

- (1) 志望校の試験会場で受験してください。
- (2) 各校の試験会場は、「試験会場位置図」を参照してください。

6 選考日程 令和4年11月26日(土)～11月27日(日)のうち指定する日

| 課程・学科・修学校等 | | 日 程 | | 11月26日(土) | | | | | | | | | | | | 11月27日(日) | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|------|--|---------------------|-------------|--------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|-------------------|--------------------------------|------------------------|--------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 | | | | | | | | | | | | 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教員養成課程 | 札幌校 | 学校教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | 小論文 10:00～12:00 | 面接 13:00～17:00 | | | | | | | | | | | | |
| | | 特別支援教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | | 実技検査・面接 13:00～17:00 | | | | | | | | | | | | |
| | | 言語・社会教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | | 面接 13:00～17:00 | | | | | | | | | | | | |
| | | 理数教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 生活創造教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 芸術体育教育専攻 | | 図画工作・美術教育分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 音楽教育分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 保健体育教育分野 | 実技検査 10:00～13:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教員養成課程 | 旭川校 | 国語教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | 小論文 9:00～10:30 | 面接 11:00～17:00 | | | | | | | | | | | | |
| | | 英語教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 社会科教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 理科教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 生活・技術教育専攻 | | 芸術・保健体育教育専攻 | 音楽分野 | | | | | | | | | | | | | 小論文(60分)・実技検査・面接 9:00～17:00 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 美術分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 保健体育分野 | | | | | | | | | | | | | 小論文(60分)・面接 9:00～17:00 | | | | | | | | | | | |
| 課教員養成課程 | 釧路校 | 地域学校教育実践専攻 | | | | | | | | | | | | | 小論文 9:00～10:30 | 面接 12:30～17:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 学国際地域 | 函館校 | 地域協働専攻 | 国際協働グループ | | | | | | | | | | | | | 小論文 10:00～12:00 | 面接 13:00～17:00 | | | | | | | | | | | | |
| | | | 地域政策グループ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 地域環境科学グループ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文芸化学スポーツ・文化専攻 | 岩見沢校 | スポーツ文化専攻 | スポーツ・コーチング科学コース | | | | | | | | | | | | | 小論文(90分)・面接・実技検査 9:00～12:30 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | アウトドア・ライフコース | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

実技検査等の内容（札幌校）

1 教員養成課程－芸術体育教育専攻－図画工作・美術教育分野

素描 鉛筆による素描（構成に至った説明の記入時間を含めて3時間で行う。用紙のサイズはB3とする。）：与えられたモチーフのうち2つ以上を構成し、画用紙に描画し、モチーフを構成した意図等の説明（400字～800字程度）を所定用紙に記入するものとする。モチーフは以下のとおりとする。

- ・自分の手（手首から指先までの部分を含む）
 - ・静物1（瓶、ペットボトル、コップなどの「透明なもの」）
 - ・静物2（果物または野菜）
- ※鉛筆デッサン用具一式（鉛筆、消しゴムなど）を持参すること。

2 教員養成課程－芸術体育教育専攻－音楽教育分野

| 検 査 科 目 | |
|---------|---|
| 1 | <p>歌唱（全員） 以下の小学校歌唱共通教材の中から、1曲（検査時に示された曲）を無伴奏で歌唱すること。いずれも2番まで歌唱すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「ふじ山」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「まきばの朝」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「こいのぼり」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「冬げしき」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「おぼろ月夜」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「われは海の子」……………（文部省唱歌）：ニ長調</p> |
| 2 | <p>器楽演奏（全員）</p> <p>(1) アルトリコーダーまたはソプラノリコーダー（注1） 以下の中学校歌唱共通教材から任意に選択した1曲を、無伴奏で演奏すること。いずれも1番のみ演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「赤とんぼ」…………… 三木露風作詞／山田耕筰作曲：変ホ長調 「早春賦」…………… 吉丸一昌作詞／中田 章作曲：変ホ長調 「夏の思い出」…………… 江間章子作詞／中田喜直作曲：ニ長調 「花」…………… 武島羽衣作詞／滝廉太郎作曲：ト長調 「花の街」…………… 江間章子作詞／團伊玖磨作曲：ヘ長調 「浜辺の歌」…………… 林 古溪作詞／成田為三作曲：ヘ長調</p> <p>(2) ピアノ（注2） J. S. バッハ シンフォニア 第1番BWV787～第15番BWV801（但し、第5番BWV791は除く）の中から、任意の1曲を演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>（注1）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。また、検査時にはリコーダーを持参すること。 （注2）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。</p> <p>（※上靴を持参すること）</p> |

3 教員養成課程－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野

以下の2領域からそれぞれ1種目（計2種目）を課す。

| 領 域 | | 検 査 科 目 | | 目 | 実 施 法 |
|-----|--------------|-------------------|---------------------------|---|---------------|
| 1 | 器械運動 陸上競技 | ①マット運動 ②鉄棒 ③ハードル走 | | | 左記①～③より1種目を選択 |
| 2 | 球 技 | ゴール型 | ①バスケットボール ②サッカー | | 左記①～⑥より1種目を選択 |
| | | ネット型 | ③バレーボール ④バドミントン ⑤硬式テニス | | |
| | | ベースボール型 | ⑥ソフトボール | | |

※ 全ての種目を体育館で実施する。運動ができる服装と体育館用シューズを準備すること。
また、球技領域においてバドミントンと硬式テニスの選択者はラケット、ソフトボールの選択者はグラブを持参すること。

実技検査等の内容 (旭川校)

教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野及び美術分野

| | 検 査 科 目 |
|---------|---|
| 音 楽 分 野 | <p>1 ソルフェージュ (全員) 新曲視唱 (下の出題例程度の与えられた旋律の視唱) 〈出題例〉</p>  <p>2 楽曲演奏 ピアノ, 声楽, 管楽器のうち, <u>いずれか一つ</u>を選んで演奏すること。 なお, 暗譜の必要はない。</p> <p>○ ピアノ 任意に選択した楽曲1曲 (ソナタ, ソナチネ等は任意の一(ひと)楽章) を演奏すること。</p> <p>○ 声 楽 (注1) 日本歌曲の中から任意の1曲, イタリア歌曲又はドイツ歌曲の中から任意の1曲を選択し, 合計2曲を演奏すること。なお, 楽曲の調性は, 自由とする。</p> <p>「日本歌曲」 荒城の月 滝 廉太郎 (2番まで) 早春賦 中田 章 (2番まで) 浜辺の歌 成田 為三 (2番まで) さびしいカシの木 (「愛する歌」より) 木下 牧子</p> <p>「イタリア歌曲」 Intorno all'idio mio Cesti Lasciar d'amarti Gasparini Caro mio ben Giordani</p> <p>「ドイツ歌曲」 Ich liebe dich Beethoven Heidenröslein Schubert</p> <p>○ 管楽器 (注2) 任意に選択した楽曲1曲 (楽章が分かれている場合は, 任意の一(ひと)楽章) を伴奏なしで演奏すること。</p> <p>(注1) 声楽については, 選択した曲の伴奏用楽譜を, 入学志願票とともに提出すること。 (注2) 管楽器は, 次の範囲とする。 フルート, オーボエ, クラリネット, サクソフォーン, ファゴット, ホルン, トランペット, トロンボーン, ユーフォニアム, テューバ (ただし, オーケストラや吹奏楽で使用されている管楽器であれば, 上記指定楽器以外の楽器も受験の際の代替楽器として認める。)</p> <p>(注) 上靴を持参のこと。</p> |
| 美 術 分 野 | <p>実技検査は, 鉛筆による素描 (3時間で行う)。モチーフは静物。用紙の大きさは 515mm×364mm。※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。</p> |

実技検査等の内容（岩見沢校）

芸術・スポーツ文化学科—スポーツ文化専攻

| 検 査 科 目 |
|--|
| 基礎運動能力検査（全員） ボール投げ：バスケットボールを，頭上を通過させながら，前方に両手で投げる。 連続交互跳び：立ち5段跳びを行う。 方向変換走：1辺6mの正方形の頂点間を，方向を変えながら走る。 |

特別選抜（社会人入試）

1 募集人員

| 学 部 ・ 課 程 ・ 学 科 ・ 修学校等 | | | | 募集人員 | |
|------------------------|-------------------|---------------------|---------------------------|-------------------------------|-------|
| 教 育 学 部 | 教員養成課程 | 札幌校 | 学 校 教 育 専 攻 | 若 干 人 | |
| | | | 特 別 支 援 教 育 専 攻 | | |
| | | | 言 語 ・ 社 会 教 育 専 攻 | | |
| | | | 理 数 教 育 専 攻 | | |
| | | | 生 活 創 造 教 育 専 攻 | | |
| | | 芸術体育 教育専攻 | 図画工作・美術教育分野 | | |
| | | | 音 楽 教 育 分 野 | | |
| | | | 保 健 体 育 教 育 分 野 | | |
| | | 旭川校 | 教 育 発 達 専 攻 | | 若 干 人 |
| | | | 国 語 教 育 専 攻 | | |
| | 英 語 教 育 専 攻 | | | | |
| | 社 会 科 教 育 専 攻 | | | | |
| | 数 学 教 育 専 攻 | | | | |
| | 理 科 教 育 専 攻 | | | | |
| | 生 活 ・ 技 術 教 育 専 攻 | | | | |
| 芸術・ 保健体育 教育専攻 | 音 楽 分 野 | | | | |
| | 美 術 分 野 | | | | |
| | 保 健 体 育 分 野 | | | | |
| | 釧路校 | 地 域 学 校 教 育 実 践 専 攻 | 若 干 人 | | |
| 国際地域学科 | 函館校 | 地域協働 専 攻 | 国 際 協 働 グ ル ー プ | 若 干 人 | |
| | | | 地 域 政 策 グ ル ー プ | | |
| | | | 地 域 環 境 科 学 グ ル ー プ | | |
| 芸術・スポーツ 文化学科 | 岩見沢校 | 芸術・ス ポーツ 文化専攻 | 芸 術 ・ ス ポ ー ツ ビ ジ ネ ス 専 攻 | 若 干 人 | |
| | | | ス ポーツ 文化専攻 | ス ポ ー ツ ・ コ ー チ ン グ 科 学 コ ー ス | 若 干 人 |
| | | | | ア ウ ト ド ア ・ ラ イ フ コ ー ス | |

※ 教員養成課程－旭川校－国語教育専攻には、書道分野の募集人員を含みます。

2 出願要件・方法等

上記「募集人員」に示す課程・学科・修学校・専攻・分野・グループ・コース（以下「課程等」という。）の中から、一つの志望校（修学校）の課程等に限り、出願することができます。

(1) 出願要件

令和5年4月1日の年齢が満24歳以上で、次のいずれかに該当する者。

但し、出願時において、大学、短期大学、専門学校、予備校等の教育機関（就業しながら夜間、定時制、通信制の教育機関在籍者を除く）在籍者は出願できません。

ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者

ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(2) 出願手続

志願者は、出願に必要な書類及び入学検定料を取り揃え、必ず本学所定の封筒を使用し、出願受付期間内に到着するよう「志望校の担当課・グループ」へ郵送（書留・速達便）又は持参してください。

ア 出願書類等

出願に必要な書類等は、次のとおりです。

出願書類は、ペン又はボールペン（黒又は青。なお、消しゴム等で消せるボールペンは不可）を用い、自筆で記入してください。

なお、訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、その上部等に正しい事項を記入してください。（訂正印は、不要です。）

| 出 願 書 類 | 注 意 事 項 |
|--------------------------|---|
| 1 入 学 志 願 票 (本学所定用紙) | <p>1 「① 志望」欄には、募集人員（13ページ）に示す課程等の中から、一つを選択して記入ください。</p> <p>「修学校」欄 志望する修学校名を必ず記入してください。</p> <p>「課程・学科」欄 志望する課程又は学科名を必ず記入してください。</p> <p>「専 攻」欄 志望する専攻名を必ず記入してください。</p> <p>「分 野」欄 教員養成課程－旭川校－国語教育専攻－書道分野の志願者は、分野欄に「書道」と、教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻、教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻の志願者は、各分野の中から志望する分野の一つを選択して記入ください。</p> <p>「グループ・コース」欄 国際地域学科－函館校－地域協働専攻及び芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻の志願者のみ、記入してください。</p> <p>2 「② 写真貼付」欄には、出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cm、上半身（肩から上）・正面向き・脱帽の写真に、裏面に氏名を記入の上、所定の欄に貼付してください。</p> <p>3 「③ 連絡先」欄 連絡先は、全ての欄を正確に記入し、変更があった場合は、直ちに連絡してください。</p> <p>※ 緊急連絡先は、緊急事態発生時に志願者連絡先以外で電話連絡がとれる連絡先（例えば、「保護者の職場」や「保護者の携帯電話」など）を必ず具体的に記入してください。</p> |
| 2 受 験 票 (本学所定用紙) | 写真は、「入学志願票」に貼付したものと同一のものに、裏面に氏名を記入の上、所定の欄に貼付してください。 |
| 3 志 望 理 由 書 (本学所定用紙) | 志望するに至った理由及び本学において学びたい事柄を「1,200字程度」にまとめて記入してください。 |
| 4 入 学 検 定 料 【17,000円】 | 同封の「払込取扱票」に必要な事項を記入し、最寄りのゆうちょ銀行（郵便局）にて「17,000円」を支払い、「郵便振替払込受付証明書（お客さま用）」を「入学志願票」の裏面に貼付してください。 |

| | | |
|----|---|---|
| 5 | あ て 名 票 (本学所定用紙) | 合格通知書を確実に受け取れる住所・氏名等を記入してください。 ※ 4枚とも記入してください。 |
| 6 | 受験票等送付用封筒 (本学所定の封筒) | 「354円」分の切手を貼付し、受験票を確実に受け取れる住所等を記入してください。 |
| 7 | 身 上 書 (本学所定用紙) | 学歴及び社会人としての経歴は、高等学校(中等教育学校)卒業後から現在までの履歴を、 空白期間がないよう に記入してください。 なお、大学入学資格検定合格者等で高等学校卒業以外の者は、最終学歴から現在まで記入してください。 また、大学・短期大学・高等専門学校等に在学中の者又は会社勤務等就業している者は、その旨を記入してください。 |
| 8 | 実技検査選択票 (本学所定用紙) [札幌校・旭川校] | ① 教員養成課程-札幌校-芸術体育教育専攻-保健体育教育分野 ② 教員養成課程-旭川校-芸術・保健体育教育専攻-音楽分野 を志望する者は、本学所定用紙により、実技検査の科目(演奏曲目等)を記入又は選択してください。 ※ 別紙2-1,別紙2-2「実技検査等の内容」(21~23ページ)参照。 |
| 9 | 卒 業 証 明 書 | 高等学校及び最終出身学校の卒業証明書 |
| 10 | 実技(音楽)の楽譜 [札幌校] | 教員養成課程-札幌校-芸術体育教育専攻-音楽教育分野を志望する者は、選択した曲の楽譜のコピーを提出してください。 ※ 入学志願票とともに提出してください。 別紙2-1「実技検査等の内容」(21ページ)参照。 |
| 11 | 実技(音楽)の 伴 奏 用 楽 譜 [旭川校] | 教員養成課程-旭川校-芸術・保健体育教育専攻-音楽分野を志望する者のうち、声楽を選択する者は、伴奏用楽譜を提出してください。 ※ 入学志願票とともに提出してください。 別紙2-2「実技検査等の内容」(22~23ページ)参照。 |
| 12 | 実技に関する 活 動 歴 調 査 書 (本学所定用紙) [旭川校・岩見沢校] | 次のいずれかの課程等を志望するものは、本学所定用紙により、体育・スポーツに関する活動歴を記入してください。 ① 教員養成課程-旭川校-芸術・保健体育教育専攻-保健体育分野 ② 芸術・スポーツ文化学科-岩見沢校-スポーツ文化専攻 ※ 活動歴に関する書類は、この所定用紙以外では受け付けません。 |
| 13 | 活 動 歴 調 査 書 (本学所定用紙) [岩見沢校] | 芸術・スポーツ文化学科-岩見沢校-スポーツ文化専攻を志望する者は、本学所定用紙により、スポーツ・コーチング科学又はアウトドア・ライフに関する活動歴を記入してください。また、芸術・スポーツ文化学科-岩見沢校-芸術・スポーツビジネス専攻を志望する者は、本学所定用紙により、芸術又はスポーツプロジェクトの企画・制作活動に関する活動歴を記入してください。 ※ 活動歴に関する書類は、この所定用紙以外では受け付けません。 |

イ 出願受付期間

令和4年11月1日(火)~11月8日(火)

持参の場合は、令和4年11月8日(火)まで、郵送の場合は、令和4年11月7日(月)の消印があるものまでを受け付けます。

また、持参の場合の受付時間は、午前9時から午後5時まで(土・日曜日及び祝日を除きます。)です。

なお、本学所定の封筒の所定欄に「社会人」出願書類在中と朱書きしてください。

ウ 出願受付場所

| 修学校 | 郵便番号 | 所在地 | 担当 | 電話 |
|------|----------|--------------------|----------|--------------|
| 札幌校 | 002-8502 | 札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号 | 入試課 | 011-778-0274 |
| 旭川校 | 070-8621 | 旭川市北門町9丁目 | 教育支援グループ | 0166-59-1223 |
| 釧路校 | 085-8580 | 釧路市城山1丁目15番55号 | 教育支援グループ | 0154-44-3230 |
| 函館校 | 040-8567 | 函館市八幡町1番2号 | 教育支援グループ | 0138-44-4370 |
| 岩見沢校 | 068-8642 | 岩見沢市緑が丘2丁目34番地1 | 教育支援グループ | 0126-32-1348 |

エ 注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、これを受け付けません。
- ② 受け付けた出願書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
ただし、入学検定料を納入したが、出願しなかった者には、入試課入学試験グループ（電話：011-778-0324）に申し出た場合に、返還します。
- ③ 出願後の入学志願票等の記載事項の変更は、認めません。
ただし、出願後「住所・電話番号」等に変更があった場合は、直ちに「志望校の担当課・グループ」に連絡してください。
- ④ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。

(3) 受験票の取扱い

ア 受験票の送付

受験票は、令和4年11月18日（金）までに発送します。

なお、受験票が11月22日（火）までに到着しなかったときは、「志望校の担当課・グループ」へ電話で問い合わせてください。

イ 受験票の持参

試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。

ウ 「受験票」は、入学試験成績の開示請求の際、必要となりますので、大切に保管してください。

3 入学者選抜の方法

志望理由書， 身上書， 小論文及び面接等により， 総合的に判定します。

- (1) 次の課程・学科・修学校等については， 面接において口頭試問を課します。
 - ・ 教員養成課程－旭川校－全専攻・分野
 - ・ 国際地域学科－函館校－地域協働専攻－全グループ
 - ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－芸術・スポーツビジネス専攻

- (2) 次の課程・学科・修学校等については， 実技検査を課します。
 - ・ 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻－全分野
 - ・ 教員養成課程－旭川校－国語教育専攻－書道分野
 - ・ 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻－全分野
 - ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻－全コース

- (3) 次の課程・学科・修学校等については， 小論文を課しません。
 - ・ 教員養成課程－旭川校－社会科教育専攻
 - ・ 教員養成課程－旭川校－理科教育専攻
 - ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－芸術・スポーツビジネス専攻

- (4) 次の課程・学科・修学校等については， 「実技に関する活動歴調査書」を提出してください。
 - ・ 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻－保健体育分野
 - ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻－全コース

- (5) 次の学科・修学校等については， 「活動歴調査書（スポーツ・コーチング科学又はアウトドア・ライフに関する活動歴）」を提出してください。
 - ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻－全コース

- (6) 次の学科・修学校等については， 「活動歴調査書（芸術又はスポーツプロジェクトの企画・制作活動に関する活動歴）」を提出してください。
 - ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－芸術・スポーツビジネス専攻

4 面接・小論文の内容

(1) 面接

| 課程・学科・修学校等 | | | ①試験方法 ②試験内容（採点・評価基準） | |
|------------|-------------|---------------|--|--|
| 教員養成課程 | 札幌校 | 学校教育専攻 | ① 個人面接／15分程度／面接員複数 ただし、受験者が多い場合、複数の班に分けて面接を行うことがある。 ② 志望動機，目的意識，入学後の勉学意欲等をみる。 | |
| | | 特別支援教育専攻 | | |
| | | 言語・社会教育専攻 | | |
| | | 理数教育専攻 | | |
| | | 生活創造教育専攻 | | |
| 校 | 芸術体育教育専攻 | 図画工作・美術教育分野 | | |
| | | 音楽教育分野 | | |
| | | 保健体育教育分野 | | |
| 教員養成課程 | 旭川校 | 教育発達専攻 | ① 個人面接／15分程度／面接員複数（口頭試問を含む。） ② ○教職への意欲・適性 ○態度（話し方，礼儀等） ○質問内容に即した回答の的確性 | |
| | | 国語教育専攻 | | |
| | | 英語教育専攻 | | |
| | | 社会科教育専攻 | | |
| | | 数学教育専攻 | | |
| | | 理科教育専攻 | | |
| | 生活・技術教育専攻 | | | |
| 校 | 芸術・保健体育教育専攻 | 音楽分野 | | |
| | | 美術分野 | | |
| | | 保健体育分野 | | |
| 課教員養成課程 | 釧路校 | 地域学校教育実践専攻 | ① 個人面接／15分程度／面接員複数 ただし、受験者が多い場合、複数の班に分けて面接を行うことがある。 ② 学校教育への関心，教職への目的意識，適性（人間関係形成能力・コミュニケーション能力等），学習意欲，自己表現力，一般常識等を総合的に評価する。 | |
| | | | | |
| 学国際地域科 | 函館校 | 地域協働専攻 | 国際協働グループ | ① 個人面接／20分程度／面接員複数（口頭試問を含む。） ② 志望動機，目的意識，勉学意欲及び適性等をみる。 |
| | | | 地域政策グループ | |
| | | | 地域環境科学グループ | |
| 文芸文化・スポーツ科 | 岩見沢校 | 芸術・スポーツビジネス専攻 | ① 個人面接／15～20分程度／面接員複数（口頭試問を含む。） ② 志望動機，目的意識，将来への展望，質問内容に即した回答の的確性，一般常識や面接態度等を総合的に評価する。 | |
| | | スポーツ文化専攻 | スポーツ・コーチング科学コース | ① 個人面接／15分程度／面接員複数 ② 志望動機，活動経験，将来展望などに加え，コミュニケーション能力や面接態度などを総合的に評価する。 |
| | | | アウトドア・ライフコース | |

(2) 小論文

| 課程・学科・修学校等 | | | ①試験時間 ②採点・評価基準（一般的基準） | |
|------------|------|-------------|--|---|
| 教員養成課程 | 札幌校 | 学校教育専攻 | ① 120分 ② 設問についての理解力，論理構成力，表現力，視点の独創性等をみる。 | |
| | | 特別支援教育専攻 | | |
| | | 言語・社会教育専攻 | | |
| | 幌網校 | 理数教育専攻 | | |
| | | 生活創造教育専攻 | | |
| | | 芸術体育教育専攻 | | 図画工作・美術教育分野 |
| 音楽教育分野 | | | | |
| 保健体育教育分野 | | | | |
| 教員養成課程 | 旭川校 | 教育発達専攻 | ① 90分 ② 文章に対する理解力，思考力，論理的構成力，表現力等を総合的にみる。 | |
| | | 国語教育専攻 | | |
| | | 英語教育専攻 | | |
| | | 数学教育専攻 | | |
| | 校 | 生活・技術教育専攻 | ① 60分 ② 文章に対する理解力，思考力，論理的構成力，表現力等を総合的にみる。 | |
| | | 芸術・保健体育教育専攻 | | 音楽分野 美術分野 保健体育分野 |
| 課教員養成課程 | 釧路校 | 地域学校教育実践専攻 | ① 90分 ② 文章に対する理解力，思考力，表現力等を総合的にみる。 | |
| 学国際地域 | 函館校 | 地域協働専攻 | 国際協働グループ 地域政策グループ 地域環境科学グループ | ① 120分 ② 課題に対する理解力，思考力，表現力，問題解決能力等を問う。 |
| 文芸スポーツ・化学科 | 岩見沢校 | スポーツ文化専攻 | スポーツ・コーチング科学コース アウトドア・ライフコース | ① 90分 ② 設問に対する理解力，論理構成力，表現力等を総合的にみる。 |

5 試験会場

- (1) 志望校の試験会場で受験してください。
- (2) 各校の試験会場は、「試験会場位置図」を参照してください。

6 選考日程

令和4年11月26日（土）～11月27日（日）のうち指定する日

試験時間割

| 課程・学科・修学校等 | | 日 程 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|------|---------------|-----------------|------------------|--------------|-------------------|----------|-------------------|--------------------------------|-------|------|-------|--------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------|-------|-------|-------|--|
| | | 11月26日（土） | | | | | | 11月27日（日） | | | | | | | | | | | | |
| | | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | |
| 教員養成課程 | 札幌校 | 学校教育専攻 | | | | | | | | | | | | 小論文 10:00～12:00 | 面接 13:00～17:00 | | | | | |
| | | 特別支援教育専攻 | | | | | | | | | | | | | 実技検査・面接 13:00～17:00 | | | | | |
| | | 言語・社会教育専攻 | | | | | | | | | | | | | 面接 13:00～17:00 | | | | | |
| | | 理数教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 生活創造教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 芸術体育教育専攻 | 図画工作・美術教育分野 | | 音楽教育分野 | | 保健体育教育分野 | | 実技検査 10:00～13:00 | | | | | | | | | | | |
| 教員養成課程 | 旭川校 | 教育発達専攻 | | | | | | | | | | | | 小論文 9:00～10:30 | 面接 11:00～17:00 | | | | | |
| | | 国語教育専攻 | 書道以外の分野 | | | | | | | | | | | | 面接 9:00～17:00 | | | | | |
| | | 英語教育専攻 | | | | | | | | | | | | 小論文 9:00～10:30 | 面接 11:00～17:00 | | | | | |
| | | 社会科教育専攻 | | | | | | | | | | | | | 面接 9:00～17:00 | | | | | |
| | | 数学教育専攻 | | | | | | | | | | | | 小論文 9:00～10:30 | 面接 11:00～17:00 | | | | | |
| | | 理科教育専攻 | | | | | | | | | | | | | 面接 9:00～17:00 | | | | | |
| | | 生活・技術教育専攻 | | | | | | | | | | | | 小論文(90分)・実技検査・面接 9:00～17:00 | | | | | | |
| | | 国語教育専攻 | 書道分野 | | | | | | | | | | | | 小論文(60分)・実技検査・面接 9:00～17:00 | | | | | |
| | | 芸術・保健体育教育専攻 | 音楽分野 | | 美術分野 | | | | 保健体育分野 | | | | | | | | | | | |
| 課教員養成 | 釧路校 | 地域学校教育実践専攻 | | | | 小論文 9:00～10:30 | | 面接 12:30～17:00 | | | | | | | | | | | | |
| 学国際地域 | 函館校 | 地域協働専攻 | 国際協働グループ | | 地域政策グループ | | | | 地域環境科学グループ | | | | 小論文 10:00～12:00 | | 面接 13:00～17:00 | | | | | |
| 文芸スポーツ文化学科 | 岩見沢校 | 芸術・スポーツビジネス専攻 | | 面接 9:00～17:00 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | スポーツ文化専攻 | スポーツ・コーチング科学コース | | アウトドア・ライフコース | | | | 小論文(90分)・面接・実技検査 9:00～12:30 | | | | | | | | | | | |

(注) 受験者が多い場合等により、選考日時を変更することがあります。この場合、志望校から、事前に該当者に連絡します。

また、受験者が多い場合等により、終了時刻が17時を過ぎることがあります。

実技検査等の内容（札幌校）

1 教員養成課程－芸術体育教育専攻－図画工作・美術教育分野

素描 鉛筆による素描（構成に至った説明の記入時間を含めて3時間で行う。用紙のサイズはB3とする。）：与えられたモチーフのうち2つ以上を構成し、画用紙に描画し、モチーフを構成した意図等の説明（400字～800字程度）を所定用紙に記入するものとする。モチーフは以下のとおりとする。

- ・ 自分の手（手首から指先までの部分を含む）
 - ・ 静物1（瓶、ペットボトル、コップなどの「透明なもの」）
 - ・ 静物2（果物または野菜）
- ※鉛筆デッサン用具一式（鉛筆、消しゴムなど）を持参すること。

2 教員養成課程－芸術体育教育専攻－音楽教育分野

| 検 | 査 | 科 | 目 |
|--|---|---|---|
| 1 歌唱（全員） | | | |
| 以下の小学校歌唱共通教材の中から、1曲（検査時に示された曲）を無伴奏で歌唱すること。いずれも2番まで歌唱すること。なお、暗譜の必要はない。 | | | |
| 「ふじ山」……………（文部省唱歌）：ハ長調 | | | |
| 「まきばの朝」……………（文部省唱歌）：ハ長調 | | | |
| 「こいのぼり」……………（文部省唱歌）：ハ長調 | | | |
| 「冬げしき」……………（文部省唱歌）：ハ長調 | | | |
| 「おぼろ月夜」……………（文部省唱歌）：ハ長調 | | | |
| 「われは海の子」……………（文部省唱歌）：ニ長調 | | | |
| 2 器楽演奏（全員） | | | |
| (1) アルトリコーダーまたはソプラノリコーダー（注1） | | | |
| 以下の中学校歌唱共通教材から任意に選択した1曲を、無伴奏で演奏すること。いずれも1番のみ演奏すること。なお、暗譜の必要はない。 | | | |
| 「赤とんぼ」…………… 三木露風作詞／山田耕筰作曲：変ホ長調 | | | |
| 「早春賦」…………… 吉丸一昌作詞／中田 章作曲：変ホ長調 | | | |
| 「夏の思い出」…………… 江間章子作詞／中田喜直作曲：ニ長調 | | | |
| 「花」…………… 武島羽衣作詞／滝廉太郎作曲：ト長調 | | | |
| 「花の街」…………… 江間章子作詞／團伊玖磨作曲：ハ長調 | | | |
| 「浜辺の歌」…………… 林 古溪作詞／成田為三作曲：ハ長調 | | | |
| (2) ピアノ（注2） | | | |
| J. S. バッハ シンフォニア 第1番BWV787～第15番BWV801（但し、第5番BWV791は除く）の中から、任意の1曲を演奏すること。なお、暗譜の必要はない。 | | | |
| (注1) 選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。また、検査時にはリコーダーを持参すること。 | | | |
| (注2) 選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。 | | | |
| (※上靴を持参すること) | | | |

3 教員養成課程－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野

以下の2領域からそれぞれ1種目（計2種目）を課す。

| 領 域 | | 種 目 | 実 施 法 |
|-----|--------------|---|---------------|
| 1 | 器械運動 陸上競技 | ①マット運動 ②鉄棒 ③ハードル走 | 左記①～③より1種目を選択 |
| 2 | 球 技 | ゴール型 | 左記①～⑥より1種目を選択 |
| | | ネット型 | |
| | | ベースボール型 | |
| | | ①バスケットボール ②サッカー ③バレーボール ④バドミントン ⑤硬式テニス ⑥ソフトボール | |


※ 全ての種目を体育館で実施する。運動ができる服装と体育館用シューズを準備すること。
また、球技領域においてバドミントンと硬式テニスの選択者はラケット、ソフトボールの選択者はグラブを持参すること。

実技検査等の内容 (旭川校)

1 教員養成課程－国語教育専攻－書道分野

| 検 査 科 目 | |
|---------|--|
| 書 道 分 野 | 1 「楷書」, 「かな」の古典を半紙に臨書する。 2 「漢字かな交じりの書」を画仙紙半切2分の1に創作する。 3 「行書」の古典を画仙紙半切に臨書する。 |

2 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－全分野

| 検 査 科 目 | |
|---------|---|
| 音 楽 分 野 | <p>1 ソルフェージュ (全員) 新曲視唱 (下の出題例程度の与えられた旋律の視唱) 〈出題例〉</p>  <p>2 楽曲演奏 ピアノ, 声楽, 管楽器のうち, <u>いずれか一つ</u>を選んで演奏すること。 なお, 暗譜の必要はない。</p> <p>○ ピアノ 任意に選択した楽曲1曲 (ソナタ, ソナチネ等は任意の一(ひと)楽章) を演奏すること。</p> <p>○ 声 楽 (注1) 日本歌曲の中から任意の1曲, イタリア歌曲又はドイツ歌曲の中から任意の1曲を選択し, 合計2曲を演奏すること。なお, 楽曲の調性は, 自由とする。</p> <p>「日本歌曲」 荒城の月 滝 廉太郎 (2番まで) 早春賦 中田 章 (2番まで) 浜辺の歌 成田 為三 (2番まで) さびしいカシの木 (「愛する歌」より) 木下 牧子</p> <p>「イタリア歌曲」 Intorno all'idol mio Cesti Lasciar d'amarti Gasparini Caro mio ben Giordani</p> <p>「ドイツ歌曲」 Ich liebe dich Beethoven Heidenröslein Schubert</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>○ 管楽器（注2） 任意に選択した楽曲1曲（楽章が分かれている場合は、任意の一（ひと）楽章）を伴奏なしで演奏すること。</p> <p>（注1）声楽については、選択した曲の伴奏用楽譜を、入学志願票とともに提出すること。</p> <p>（注2）管楽器は、次の範囲とする。 フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ （ただし、オーケストラや吹奏楽で使用されている管楽器であれば、上記指定楽器以外の楽器も受験の際の代替楽器として認める。）</p> <p>（注）上靴を持参のこと。</p> |
| 美術分野 | <p>実技検査は、鉛筆による素描（3時間で行う）。モチーフは静物。用紙の大きさは、およそ515mm×364mm。 ※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。</p> |
| 保健体育分野 | <p>日本スポーツ協会策定の運動適正テスト（立ち幅とび、上体起こし、腕立伏臥腕屈伸、時間往復走、5分間走）を実施する。</p> |

実技検査等の内容（岩見沢校）

芸術・スポーツ文化学科—スポーツ文化専攻

| 検 査 科 目 |
|--|
| 基礎運動能力検査（全員） ボール投げ：バスケットボールを，頭上を通過させながら，前方に両手で投げる。 連続交互跳び：立ち5段跳びを行う。 方向変換走：1辺6mの正方形の頂点間を，方向を変えながら走る。 |

帰国子女入試・社会人入試共通事項

I 障がいがある等の入学志願者の事前相談等

障がいがある等の理由により、受験上及び修学上に不安を感じる、あるいは配慮を必要とする志願者に対して、事前相談を実施いたしますので、令和4年10月11日（火）までに「志望校の担当課・グループ」へお申し出ください。

また、事前相談の結果、さらに詳細な相談が必要となった場合には、原則として以下のイのように対応いたします。

ア 事前相談

電話等で相談を承ります。その際、医師の診断書等を提出していただく場合があります。

イ 詳細な相談

本学において、本学職員と、志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との間で、面談等を実施いたします。

なお、事前相談や詳細な相談は、適切な受験環境を整えるため、あるいは、入学後の修学環境を充実させるためのものであり、合否判定には一切影響いたしません。

障がい等を有する者の志願・入学状況（全選抜合計）

| 入学年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|-----------|---------------|-----------------------|-------------|
| 志願者数 | 7名 | 7名 | 2名 |
| 障がいの区分 | 肢体不自由者 その他 | 視覚障害 肢体不自由者 その他 | 視覚障害 その他 |
| 合格者数・入学者数 | 1名 | 2名 | 1名 |
| 障がいの区分 | 肢体不自由者 | 肢体不自由者 その他 | 視覚障害 |

受験における特別な配慮（例）

- ・車いすの持込、利用の許可
- ・出願時提出書類のPC入力許可
- ・別室の設定
- ・拡大問題冊子の配付
- ・試験時間の延長
- ・筆記補助具の持込、利用許可
- ・トイレに近い試験室を設定
- ・書見台、ルーペ等の持込許可

II 受験上の注意

- (1) 試験当日は、受験票、筆記用具及び指示されたものを持参して、**後日お知らせする所定の時刻までに集合**してください。
- (2) 試験開始後、30分以上遅刻したときは、受験を認めません。
- (3) 試験に関する具体的な注意事項については、志望校から指示します。

Ⅲ 入学試験における不正行為について

本学のすべての入学試験において、以下の不正行為が確認されましたら、警察に被害届を提出する場合があります。

- ・受験票等に本人以外の写真を貼ることや解答用紙等に本人以外の氏名・受験番号を記入すること。
- ・カンニング（試験時間中、試験に関係するメモやコピー及び書籍類などを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の答案等を見ることや答えを教わるなど）
- ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・試験開始前、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ・試験時間中、試験監督から指示された物以外の所持品を出したり触っていること。
- ・試験終了時、試験監督から解答をやめるよう指示されたが、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- ・その他、入学試験の業務を妨げる行為を行うこと。

これら不正行為を行った受験生については、試験時間中に確認された場合はその時点から受験が取り止めとなり、当該入学試験の成績は無効となります。

また、試験終了後に確認された場合は選考の対象となりません。

Ⅳ 合格者の発表

令和4年12月9日（金） 午前9時

合格者の発表は、発表日に合格者あてに文書で通知します。

合格通知書の氏名について、コンピュータで表記できない文字は、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。これは入力処理の誤りではありませんので、ご承知おきください。

合格者の発表時刻以降、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。

北海道教育大学ホームページアドレス <https://www.hokkyodai.ac.jp/>

※ 本学のホームページが表示されましたら、ブラウザの更新ボタンを押してからご覧ください。

合否についての電話等による問い合わせには、応じません。

V 入学手続

入学手続の詳細（提出書類及び納入金の納入方法等）については、合格通知時に別途お知らせします。

(1) 入学手続期間

令和5年2月14日（火）～令和5年2月20日（月） ※必 着

入学料等を支払い、必要書類を「書留・速達」便により、入学手続期間内に必ず到着するよう、送付してください。

※ 持参の場合の受付は、午前9時から午後5時までです（土・日を除く）。

(2) 提出書類

- ・合格通知時に指示した書類
- ・大学入学共通テストに出願している者は、その受験票のコピー

(3) 納 入 金

入学料 282,000円

- (注) 1 上記の金額は、現行の金額であり、入学時に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。
- 2 入学料は、入学手続期間内に納入してください。
- 3 納入した入学料は、返還しません。
- 4 入学料については、減免及び徴収猶予の制度があります。詳細は、合格者あてに別途通知します。

VI 授業料

授業料 535,800円（年額）

- (注) 1 上記の金額は、現行の金額であり、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。
- 2 授業料については、減免及び徴収猶予の制度があります。詳細は、合格者あてに別途通知します。

VII 入学時における麻しん（はしか）・風しんワクチン接種歴等の確認について

合格となった場合、入学手続き時に、麻しん及び風しんのり患歴にかかわらず、次の(1)または(2)の書類を提出してください。

- (1) 過去に麻しん及び風しんのワクチンを、それぞれ2回以上接種している。

例) MRワクチン2回

MRワクチン1回，麻しんワクチン1回，風しんワクチン1回

麻しんワクチン2回，風しんワクチン2回

※MRワクチンとは，麻しん・風しん混合ワクチンです。

接種を証明できる書類には，下記のもの該当します。

- ・ ワクチン接種の年月日が記録された母子健康手帳のコピー
- ・ 市町村または医療機関が発行したワクチン接種証明書類のコピー
- ・ 明細にワクチン接種が記された医療機関の領収書等のコピー

(2) 麻しん及び風しんの抗体検査で，十分な抗体価が認められる。

※EIA法で抗体価が麻しん**8.0**以上，風しん**8.0**以上

- ・ 検査結果の数値が明記されたもののコピー

(1)にも(2)にも当てはまらない場合は，入学前にMRワクチンを接種し，そのことを証明する書類のコピーを提出していただきます。

VIII 受験に関する問い合わせ

受験に関する問い合わせは，必ず志願者本人が行ってください。（目次の前ページを参照してください。）

IX 入学後の教育指導体制について

本学では入学後の教育指導を円滑に行うために，下記に示す専攻にあっては「分野」の単位に所属することになります。

なお，所属の方法，時期等については，専攻ごとに異なるため，入学後にガイダンス等で説明をします。

| 課程 | 修学校 | 専攻名 | 分野 |
|--------|-----|---------------------|--|
| 教員養成課程 | 札幌校 | 学校教育専攻 | 教育学分野，教育心理学分野 |
| | | 言語・社会教育専攻 | 国語教育分野，英語教育分野，社会科教育分野 |
| | | 理数教育専攻 | 算数・数学教育分野，理科教育分野 |
| | | 生活創造教育専攻 | 総合技術教育分野，家庭科教育分野 |
| 課程 | 旭川校 | 教育発達専攻 (社会人入試のみ) | 教育学分野，教育心理学分野，幼児教育分野，特別支援教育分野 |
| | | 生活・技術教育専攻 | 家庭分野，技術分野 |
| 課程 | 釧路校 | 地域学校教育実践専攻 | 学校教育実践分野，発達教育実践分野，地域環境教育実践分野，国語教育実践分野，社会科教育実践分野，英語教育実践分野，数学教育実践分野，理科教育実践分野，美術教育実践分野，音楽教育実践分野，家庭科教育実践分野，保健体育科教育実践分野 |

(注) 上記以外の学科・専攻等は，1ページの「学部・課程・学科・修学校等」の区分が教育指導体制となります。

X 入学試験成績等の開示について

受験者本人の請求に基づき、次の要領により開示します。

開示請求は、直接担当課・グループの窓口で請求する方法と、郵送により請求する方法があります。

(1) 開示請求の手続き等

ア 担当課・グループの窓口で請求する方法

受験者本人が「個人成績開示請求書」に所要事項を記入し、本学「受験票」のコピーとともに担当課・グループに提出してください。

- ・ 請求期間 令和5年4月10日（月）から6月16日（金）まで（土・日曜日、祝日及び6月1日の創立記念日を除きます。）

窓口の受付時間は、午前9時から午後5時までです。

- ・ 開示方法 請求受理後、担当課・グループの窓口で開示します。

イ 郵送により請求する方法

受験票送付時に同封した「個人成績開示請求書」に所要事項を記入の上、本学「受験票」のコピー及び返信用封筒（定形封筒長形3号に住所・氏名等を記入、返信用切手（404円分）を貼付）を担当課・グループに郵送してください。

なお、詳細については、受験票送付時にお知らせします。

- ・ 請求期間 令和5年3月20日（月）から6月16日（金）まで
- ・ 開示方法 令和5年4月10日（月）から6月16日（金）までの間に書面で返送（簡易書留）します。

(2) 開示内容

ア 合格ランク

イ 総合評価

(3) 開示請求先 志望校の担当課・グループ

「入学試験に関する問い合わせ先」（目次の前ページ）参照

XI 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「個人情報保護に関する基本方針」及び「国立大学法人北海道教育大学個人情報等取扱規則」を定め、個人情報の保護に取り組んでいます。関係規則等につきましては、本学のホームページをご覧ください。

- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続き、④入学者選抜方法等に関する調査・研究業務、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。

なお、④に関し、調査・研究結果の発表を行う場合には、個人が特定できないように処理します。

- (3) 入学者の個人情報は、入学後の①教務関係業務（学籍管理，修学指導等），②学生支援関係業務（健康管理，奨学金申請等），③授業料等に関する業務を行うために利用します。
- (4) 入学者の個人情報のうち、氏名，住所に限って、本学関係団体である①北海道教育大学札幌校教育後援会・同窓会，②北海道教育大学旭川校後援会・同窓会，③北海道教育大学釧路校後援会・同窓会，④北海道教育大学函館校尚学会・同窓会，⑤北海道教育大学岩見沢校後援会・同窓会からの連絡を行うために利用する場合があります。
- (5) 上記(2)，(3)及び(4)の業務を行うに当たっては、業務の全部又は一部を外部の事業者へ委託することがあります。委託先に対しては、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。

北海道教育大学入学検定料の特別措置に関する規則

制 定 令和2年3月31日
令和元年規則第40号

(趣旨)

第1条 この規則は、災害により被災した者の経済的負担を軽減し、進学機会を確保するため、北海道教育大学（以下「本学」という。）の学部、大学院又は養護教諭特別別科の入学者選抜試験（研究生、科目等履修生又は聴講生に係るものを除く。）の検定料（以下「入学検定料」という。）に対する特別措置を定める。

(特別措置)

第2条 次の各号のいずれかに該当する入学志願者であつて学長の許可を受けた者に対しては、納入された入学検定料の全額（ただし、第6号に掲げる者については、学長が別に定める額）を返還する。

- (1) 東日本大震災により自ら又は生計維持者（以下「入学志願者等」という。）の自宅家屋が全壊（流失を含む。）、大規模半壊又は半壊した者
- (2) 東日本大震災により生計維持者が死亡し、又は行方不明となっている者
- (3) 東日本大震災における福島第一原子力発電所の事故により、同事故発生時における入学志願者等の居住地が、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者
- (4) 次条の提出期限の日から過去3年以内に発生した次に掲げる災害により、入学志願者等の自宅家屋が全壊（流失を含む。）、大規模半壊又は半壊した者
 - ア 入学志願者等の居住地に災害救助法（昭和22年法律第118号）の適用された災害
 - イ 激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律（昭和37年法律第150号）に基づき激甚災害に指定された災害
- (5) 生計維持者が、前号の災害により死亡し、又は行方不明となっている者
- (6) 学長が特に指定した者

(申請手続)

第3条 前条の許可の申請は、許可を受けようとする入学志願者が、次の各号に掲げる書類又は写し（ただし、前条第6号に該当する者に係る書類については、別に定める。）を添えて、別に大学が定める提出期限の日までに、入学検定料返還許可申請書（別記様式）を学長に提出することにより行うものとする。

- (1) 前条第1号又は第4号に該当する場合 災証明書
- (2) 前条第2号又は第5号に該当する場合 生計維持者の死亡又は行方不明を証明する書類
- (3) 前条第3号に該当する場合 被災証明書

(許可の取消し)

第4条 前条により提出された書面に虚偽の記載があり、又は重要な事実の記載が欠けていることが判明したときは、学長は、第2条の許可を取り消す。

2 前項により許可を取り消された場合は、返還された入学検定料を改めて納付しなければならない。

(雑則)

第5条 この規則に定めるもののほか、入学検定料に対する特別措置に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、令和2年3月31日から施行する。

なお、本学では上記の規則に基づき、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、「東日本大震災」、「令和元年8月大雨」、「令和元年台風第15号」、「令和元年台風第19号」及び「令和2年7月大雨」など、災害救助法等が適用されている地域において被災した入学志願者に、入学検定料返還の特別措置を行っています。詳細は次のURLの【入試に関するお知らせ】に掲載していますので、ご確認いただき、該当する方は申請してください。

URL: <https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>

「北海道教育大学基金」による奨学金について

本学は、次代を担う子どもたちを教育する優れた教員を養成する「教員養成課程」、国際的視野をもって地域を活性化できる人材を養成する「国際地域学科」及び芸術・スポーツ文化を多面的に追求し、地域活性化に貢献できる人材を養成する「芸術・スポーツ文化学科」の一つの課程と二つの学科を設置しています。人材の養成には、教育体制や教育環境の整備の他に、安心して自ら勉学に励み優れた資質・能力を身につけようとする者に対する財政的な支援策が求められています。

「北海道教育大学基金」は、企業、同窓会、地域の方々、本学教職員などからの寄附金により設立され、その原資及び果実を寄附者の方々の意向に基づき、成績優秀な学生や経済的事由により修学困難な学生に対して奨学金として給付等しています。

詳細は、入学後にお知らせします。

高等教育の修学支援制度（入学料・授業料の減免、給付奨学金）

令和2年4月から国の新しい修学支援制度が始まり、入学料・授業料の減免（免除又は減額）と給付奨学金（原則返還が不要な奨学金）の2つの支援をあわせて受ける制度となります。

この支援制度は、世帯の収入などの要件とともに、高校や大学の成績だけでなく、明確な進路意識と強い学びの意欲、学修状況等をしっかりと確認した上で学生に対して支援するものです。

※世帯の収入などの要件により、区分に応じて以下のとおり入学料と授業料の免除又は減額と、自宅、自宅外通学の状況により、奨学金が給付されます。

【単位：円】

| | 入学料減免額 | 授業料減免額 | | 給付奨学金給付額（月額） | |
|------------------|---------|---------|---------|--------------------|--------|
| | | （半期分） | （年 額） | 自宅生 | 自宅外生 |
| 第Ⅰ区分 （満額の支援） | 282,000 | 267,900 | 535,800 | 29,200 (33,300) | 66,700 |
| 第Ⅱ区分 （2/3の支援） | 188,000 | 178,600 | 357,200 | 19,500 (22,200) | 44,500 |
| 第Ⅲ区分 （1/3の支援） | 94,000 | 89,300 | 178,600 | 9,800 (11,100) | 22,300 |

※給付奨学金について、生活保護世帯（受けている扶助の種類を問いません。）で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人等は、上表のカッコ内の金額となります。

※第Ⅰ区分：申請者と生計維持者の市町村民税所得割が非課税であること

第Ⅱ区分：申請者と生計維持者の支給額算定基準額の合計が100円以上25,600円未満であること

第Ⅲ区分：申請者と生計維持者の支給額算定基準額の合計が25,600円以上51,300円未満であること

※ふるさと納税、住宅ローン控除等の税額控除等の適用を受けている場合、各区分に該当しない場合があります。

入学料・授業料の徴収猶予制度

経済的理由により、入学料・授業料の納入が困難な場合、徴収猶予する制度があります。

日本学生支援機構奨学金について（貸与奨学金）

本学では、日本学生支援機構奨学生募集について、各キャンパスで周知しています。

◇ 奨学金の種類と募集時期等（2022年度採用者）

| 奨学金の種類 | 採用の種類 | 募集時期 | 貸与月額 | |
|-------------------|---|------|----------------------|--------------------------|
| | | | 自宅 | 自宅外 |
| 第一種奨学金 【無利子貸与】 | 定期採用 | 4月 | | |
| | 緊急採用 | 随時 | 2万円・3万円 4万5千円から選択 | 2万円・3万円・4万円 5万1千円から選択 |
| 第二種奨学金 【有利子貸与】 | 定期採用 | 4月 | 2万円～12万円から1万円単位で選択 | |
| | 緊急採用 | 随時 | | |
| 併用貸与 | 第一種奨学金申込みの学力基準を満たしており、経済的理由があれば、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることができます。 | | | |
| 入学時特別増額貸与 | 第1学年入学者又は編入学者で条件を満たす者に対して、希望により貸与月額の初回振込時に10～50万円（10万単位）の金額から選択して増額貸与を受けることができます。 | | | |

【定期採用】

4月頃に本学の各キャンパスにおいて申込を受け付けています。

【緊急採用・応急採用】

家計の急変（主たる家計支持者の失職、破産、事故、病気もしくは死亡等。又は火災、風水害等の災害等）によって奨学金を緊急に必要とする者に対して、随時募集を行っています。

◇ 本学の奨学生数

令和4年3月1日現在

| 校名 | 学年・種別 | 1年 | | 2年 | | 3年 | | 4年 | | 計 | |
|------|-------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|
| | | 第一種 | 第二種 | 第一種 | 第二種 | 第一種 | 第二種 | 第一種 | 第二種 | 第一種 | 第二種 |
| 札幌校 | 学生数 | 279人 | | 279人 | | 280人 | | 287人 | | 1,125人 | |
| | 奨学生数 | 48人 | 41人 | 57人 | 47人 | 68人 | 48人 | 50人 | 33人 | 223人 | 169人 |
| | % | 31.9% | | 37.3% | | 41.4% | | 28.9% | | 34.8% | |
| 旭川校 | 学生数 | 282人 | | 278人 | | 286人 | | 306人 | | 1,152人 | |
| | 奨学生数 | 64人 | 67人 | 78人 | 61人 | 68人 | 54人 | 64人 | 51人 | 274人 | 233人 |
| | % | 46.5% | | 50.0% | | 42.7% | | 37.6% | | 44.0% | |
| 釧路校 | 学生数 | 191人 | | 186人 | | 189人 | | 195人 | | 761人 | |
| | 奨学生数 | 55人 | 49人 | 55人 | 42人 | 61人 | 53人 | 57人 | 40人 | 228人 | 184人 |
| | % | 54.5% | | 52.2% | | 60.3% | | 49.7% | | 54.1% | |
| 函館校 | 学生数 | 291人 | | 289人 | | 288人 | | 323人 | | 1,191人 | |
| | 奨学生数 | 77人 | 54人 | 88人 | 80人 | 87人 | 58人 | 87人 | 64人 | 339人 | 256人 |
| | % | 45.0% | | 58.1% | | 50.3% | | 46.7% | | 50.0% | |
| 岩見沢校 | 学生数 | 184人 | | 188人 | | 186人 | | 197人 | | 755人 | |
| | 奨学生数 | 39人 | 39人 | 34人 | 40人 | 48人 | 33人 | 49人 | 39人 | 170人 | 151人 |
| | % | 42.4% | | 39.4% | | 43.5% | | 44.7% | | 42.5% | |
| 計 | 学生数 | 1,227人 | | 1,220人 | | 1,229人 | | 1,308人 | | 4,984人 | |
| | 奨学生数 | 283人 | 250人 | 312人 | 270人 | 332人 | 246人 | 307人 | 227人 | 1,234人 | 993人 |
| | % | 43.4% | | 47.7% | | 47.0% | | 40.8% | | 44.7% | |

（学生数は令和3年10月1日現在）

